臺灣日日新報 夕刊
十月十日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
臺北市榮町四丁目參拾貳番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話三〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長六〇二）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目（ニタカビルデイング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西二丁目（[illegible]館內）東京支局

# 臺銀の保證限度 約五倍に擴張か
## 外地經濟の飛躍的な膨脹に對應するため

【東京十日發】臺灣銀行及び朝鮮銀行の發券準備改正問題に就ては豫て臺鮮兩行より大藏當局に對し調査報告濟みの所、愈々當局に於ても來る通常議會に改正法律案を提出するに內定した模樣で、改正の要點は兩行の保證準備限度の大幅擴張にあり、これが實現は兩行の發券準備制度に劃期的變更が加へられ外地經濟の飛躍的膨脹に對應する充分なる通貨の供給が可能となるわけで、右擴張の限度如何は頗る注目されてゐる、即ち日銀は昭和七年來るべき膨脹財政に備へるべく保證準備額を一億二千萬圓より十億圓に擴張したが、植民地の中央銀行である臺鮮兩行は舊態依然たる儘に推移し、これがため臺銀の如きは目下限外發行期に際會しながら殆ど連日五千七、八百萬圓の發行高を見て居り、之より金銀準備千八百萬圓と保證準備二千萬圓を控除すれば約二千萬圓の限外發行を餘儀なくされ、鮮銀亦日銀兌換券準備に依る兌換券發行の特典がありながら期末その他資金需要期には限外發行を行ふ有樣なので發行税に制扼されて充分なる通貨の供給が出來ず夙にこれが擴張方を當局に要望してゐたものである、而して擴張範圍は過去に於ける兩行の兌換券發行增加率に基いて算出さるべきも將來の飛躍的經濟膨脹に備へる爲には相當大幅の擴張が必要で臺銀は大體一億圓（現行限度の五倍）鮮銀は二億圓（同四倍）程度と見られてゐる

# 島內財界に福音
## 金利低下への一因ともなる
## むしろ遲過ぎた感

別項大藏省が多年の懸案たる臺、鮮兩行の保證準備限度擴張を實現せしむべく愈々來議會へ提出に決したとの報は、臺銀自體のためのみならずひいて本島一般の財界經濟界にも快ニュースである。即ち臺銀の兌換券發行状態は近年產業經濟の躍進著しきため發行高激增し最近の如きは六千萬圓を超え、そのため

**赤信號** とされる限外發行が常に二千萬圓以上を算へるといふ次第で、制限外發行は發行税といふ形で一種の資金のコスト高を惹起してゐる關係上資金のコストがそれだけ高まつて居り之が臺灣の金利高の一因ともなつてゐる、從つて島內實業界殊に於ては之迄折に觸れ發行税の輕減乃至はこの保證準備擴張を要望して來たものだが今度實現するわけだ、前記の如く現在二千萬圓から一擧一億圓は過大すぎるやうにも思はれるが法律によるもの故改訂に屢へるわけにゆかず、日銀が一億二千萬圓から十億に

**引上げ** た如く一億圓引上も決して無理でない、況んや臺灣の產業經濟の躍進ぶりは著しきもので本年の如き節季八千萬圓突破の記錄も期待され、更に今度創立された拓殖の事業開始の曉を考へると此際十年、十五年先を見通しずつと大幅にして置く要があると言はる、何所迄のやうに一億圓に迄擴張さるれば勿論限外發行は不要となり、それだけ負擔してゐた（十年度は約七十萬圓）發行税を免れるから資金の原價を下げるのみならず、銀行當局としては通貨操作が一層スムーズにゆくわけで島內經濟界に資するところ少くない

# 實現すれば眞に有難い
## 保田頭取談

右につき臺銀保田頭取は次の如く語つた

保證準備擴張の要望は御承知のやうに長年の懸案で、色々資料を提供し大藏當局へ御任せしてあるものだが、銀行の方には未だ何とも入つてゐない、實現するとならばまことに有難いことで、限外發行が消え、それだけ負擔が減するから自然島內金融に今迄以上圓滑に勉強も出來やうといふものだ、之が實現すれば直ぐ利下げをやるかと聞かれても困るがさういふ可能性も出て來るわけだ、兎に角政府の肚は決つたとしてもまだ議會の通過が心配だからさう先走つた意見も言へない

## 桑島局長出先首腦部と協議

重要訓令案を携へて去る五日長崎丸で上海に到著した桑島局長は同日午後五時より大使館に於て出先首腦部と重要協議を遂げた（寫眞は右より岩村參謀長、喜多陸軍武官、桑島局長、若杉總領事、佐藤海軍武官）

# 臺灣の人事異動 十六日に決定か
## 內相、長官が銓衡の上

【東京十月發】臺灣總督府堀田交通局總長、小濱內務局長は近く辭任する事となつたので後任補充に伴ふ內務省の知事並に部長級の異動は十一月歸京する潮內相と森岡總務長官との間に銓衡を遂げた上來る十六日の閣議か遲くも本月下旬の閣議に依り正式發令される事となつたが、既報の如く交通局總長の後任には高知縣知事[illegible]氏、內務局長には[illegible]總務部長山縣三郎氏が有力である

# 經濟合作に協力
## 宋氏が今井武官に言明

【北平九日發同盟】今井[illegible]武官は九日午前宋哲元氏と會見したが、席上宋氏は北支問題に[illegible]中心の經濟提携に關し兩國共同利益となるべき經濟合作に[illegible]

# 重要問題の說明を 貴院視察團が聽取
## けふ總督府を訪れて

貴族院滿洲臺灣及南支方面視察團の堀切、岩倉、小原團長等一行九名は十日午前十時總督府を訪問、森岡總務長官以下各部局長と二階會議室に於て會見、川村總議事務官より臺灣統治の根本方針に照して考へられる臺灣の使命と內地でしばしば問題になる二、三の重要問題の說明及人材收容制度確立の

**急務** と律令制定權の擴充等の重要事項につき[illegible]聽取した後、[illegible]酒井海軍武官と[illegible]懇談した[illegible]に小林總督を訪問[illegible]團長堀切善次郎氏は語る

總督府をはじめ各方面の御配慮により極めて短時日の間に七十八歲の士方老以下豫定通りの視察を何等の支障もなく各方面を視察し得た事は全く感謝に堪へない、私達貴族院議員は常に受身で總督府から出た法律案や豫算案を判斷すべき正確な資料を夫々頭に入れただけで視察の感想等を積極的に述べるべき

**立場** に居るのではないから言へないが、實際を視て益々臺灣の認識を深めた事は事實であり、臺灣に對する希望としては今後共益々官民一致して臺灣の有する使命達成に邁進して欲しい事だ、南方の鎖鑰とか南進政策とかよく口にされる言葉は不言實行にあるのではないかと思ふ、聲を大にすれば夫れだけ摩擦も大きくなり經濟的な南進政策だと云つてみても矢張口に出す場合國際情勢は複雜だから平和政策を平和政策と先方で取つてくれず却つて逆に

**誤解** を深くする危險がありさうだ、臺灣の工業化に就ても如何なる仕事を如何なる方法でやるかの考慮を拂へば到る處山あり雨量多くダムでも造つて河水を堰けば電力は相當得られる、一寸手を入れればいい所もあるし海陸の連絡もよいから色んな條件から臺灣で起すに適した工業は多からうと考へられ、工業臺灣の將來は農業の將來と共に發展の可能性は多いと思ふ

# 中絕の電力三相會議
## 十三日閣議後に再會
## 修正案を中心に論議か

【東京十日發】電力統制問題に關する關係閣僚會議は大演習の爲め約三週間に亘つて中斷されてゐたが九日夜廣田首相の歸京に次いで十二日には前田鐵相も歸京するので十三日の定例閣議後三相會議を開催し、愈々政府の

**態度決定** を急ぐ事になつたが、既報町田民政黨總裁が大阪大會で國有國營案の優れたる點を强調し民有國營案に一矢を報い黨の動向を示唆し政府に對し比較檢討を要求した事は再開される三相會議に新たな政治的問題を投じたものと云ふべく、場合に依つては小川商相までが容易ならぬ

**苦境に起つ** 虞れあり、今や政府對民政黨の對立情勢を招來し今後の動向は頗る注目さるるに至つた、而して前田、馬場、小川の三相間にはこれが政治問題化を回避すべく既に遞信案の修正緩和案の諒解も成つてゐるものと見られ、今後三相會議ではこれが修正案に論議が集中される事にならう

# 鐵相の折衷案
## 大體は遞信原案通り
## 出資、買收條項を修正

【東京十日發】十三日の三相會議に前田鐵相より提示せんとする修正案の大綱は遞信案を固執する賴母木遞相と國有國營案を高唱する政黨、貴族院方面反對論者との間に妥協を策せんとするものであり、主なる重點が置かれ居り、これは民間會社の希望では一億乃至二億の交付公債を發行せんとする點に公債政策に重大關係を有するので馬場藏相はじめ關係閣僚が如何なる態度に出るか注目されてゐる、即ち前田鐵相の折衷案骨子は左の如きものである

一、電力の國營法案は遞信原案通りとす

一、日本電力設備會社法案の內出資及び買收に關する要項を左の如く修正す

1、遞信原案に依れば既存電力會社はその所有する設備を政府より指定せられたる場合これを新設會社に出資することを拒み得ずとなつてゐるが、此點を多少緩和し出資に應ぜざるものに對しては一定の條件で交付公債に依り政府又は新會社が買收する途を拓くこと

2、右買收の限度は政府の公債政策と不可分である關係上新會社の總資本額の一割未滿を限度とし會社設立後一ケ年或は二ケ年位までに買收の希望を申出たるものに限り應ずることとす

# 麥酒輸入稅 卅割引上案
## 比島議會で可決の形勢

【マニラ九日發同盟】比島聯邦議會は九日輸入關稅改正案を表決に附するが、邦品關係中麥酒輸入稅約三十割引上案が可決される形勢である

# 防備制限存續で
# 米陸海軍が對立
## 比島中立化に絡んで

【ニューヨーク九日發同盟】英國のワシントン條約第十九條太平洋島嶼防備制限條項の存續に關する提議に關し米國政府內では比島の地位に關し重大議論が展開し陸海軍論、防備强化論を繞つて容易に歸一を見ない、殊に陸海軍の見解は對立甚だしい模樣である、右につきニューヨーク・タイムス紙ワシントン特電によれば次の如く報じてゐる

ルーズベルト大統領身邊のブレーン・トラストも比島の中立化問題につき兩論に岐れてゐる、又陸海軍の見解も對立し、陸軍は比島は米國の防備制限中脆弱性最も大きく、從つて獨立國邦の形成に依る中立方策を講ずべきであるとしてゐるが、海軍はこれに反し太平洋の情勢の惡化に鑑み終局的獨立は姑く決定を猶豫すべきであるとし、且つ比島海軍根據地は米國の國防線の不可分的一環であるとしてその重要性を强調してゐる

# 大採めの
## 不干涉委員會

【ロンドン九日發同盟】スペイン內亂不干涉委員會は九日午前十時三十分英外務省で開催、劈頭スペイン外相デルヴァヨ氏の報告に基きファシスト諸國の不干涉協約違反、革命派援助に關する問題を討議しフランス、ベルギー、ドイツ各代表夫々自國の立場を闡明した、この間ポルトガル代表ウルリッヒ博士はスペイン代表の報告に憤然色をなし不干涉委員會脫退の意向を示したため會議は忽ち險惡な空氣に包まれ午後一時十五分一先づ閉會の止むなきに至つた、午後四時再開、ソ聯政府提出の覺書に付檢討する筈であるがソ聯代表カラハン氏は同覺書に基き獨、伊、葡三國の不干涉協約違反に就き探ねて用意した資料を提出する豫定であるから議會は又復波瀾を免れぬ形勢である

# 一見新局長 十三日著任
## けふ神戸出帆

新任專賣局長一見直三氏は十日神戸出帆の朝日丸にて赴任の途に著いたが、豫定通り十三日來臺の筈

# 上旬貿易

【東京十日發】大藏省發表十月上旬に於ける我國外國貿易概算は左の如し（單位千圓）

| | 本旬 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 輸出 | 七七、三六 | 九九、一八八 |
| 輸入 | 九八、一三四 | 八〇、九八八 |
| 合計 | [illegible] | [illegible] |
| 差引[illegible]超 | [illegible] | [illegible] |
| 一月以降累計入超 | 一九一、三三六 | 出超 二八 |

# 人事

▲日下部臺中州知事 十日朝出府（鐵道ホテル）

▲中田榮次郎氏（高雄稅關長）十日朝出府（鐵道ホテル）

▲牛田久美氏（殖產局臺北米穀事務所長）十日內地より歸臺

▲村上[illegible]吉氏（臺灣[illegible]監査役）九日來北（吾妻）

▲青木健一氏（新竹市尹）十日出府

# 無絃琴

臺灣守備隊司令官の岩松少將は、ガランとしてゐる司令官官邸に獨りぼつちで淋しい其の日を送つてゐる、そのわけは別に深い仔細があるのではなく、多くの場合、多くの軍人その他の勤め人がやつてゐる子供さんの爲めの孤獨生活である▲それについて岩松少將の述懷に曰く「軍人は特別に轉任の度數が多くそのため子供にも轉校等で隨分迷惑させる、それで任地の變る每に一家を率ゐて赴任し子供を犧牲にするか、或は親が孤獨で暮し子供の犧牲になるかだが、先づ次代を尊重する意味で親が犧牲になるのが本當だと思ひます▲自分は隨分、多少趣味を持つてゐるがそれも轉々と居を移してばかりゐると本腰になつてやる氣にもなれない、ます有體にいふと、一定の場所に定着し一家族揃つて落着いて暮せる人が一番幸福の樣に思はれます▲と言つても勿論これは私人としての立場からで、軍人として又公人として國家に御奉公する立場からは、そんな內部的な事ばかり言つては居られません」

# 新州制を研究
## 臺北市議、關係官がゆうべ會合して

臺北市會議員は來るべき州會議員選擧に[illegible]田端等各議長其他選擧關係官數名出席、古川知事の挨拶ありて安田局長に推し研究懇談に入つたが、市議が一體となつて[illegible]候補者中から定數だけを選擧した[illegible]多數の場合に[illegible]反對派を壓し得る旨を指摘する所あつた、更に今回の選擧は複選法であつて、市部は市議、郡部は街庄協議會員のみが有權者であり從つて選擧する者は特定の少數人であるので世間の誤解等を招かぬ樣充分自重したいとの意見も出で、更に戶別訪問は困るから候補者が揃つて政見を發表する機會を作りたい、又有權者が一緒に集つて意見を聽く樣にしたい等の希望も出たが、結局は凡て硏究に止め何等申合せ等はなく九時近く散會した

**單なる推薦は違反にならぬ**

[illegible]の有權者であること[illegible]州議の研究をする必要があり[illegible]

# その日その日

○

注意深く、ヂリ押しの一手の[illegible]が、對支外交に勝つ秘訣[illegible]

○

一寸とした受驗くらゐ[illegible]國交調整の見込み[illegible]甘すぎやう

○

人生、首相兼大臣たちになる[illegible]の戀が近ごろ切である

○

臺灣のお札を一捏ねくらゐ[illegible]惚けるとか――然[illegible]臺銀も發行も[illegible]

# 愛すべき哉

(16)

武田麟太郎

畫 富永謙太郎

## 常さん（一）

今年はいつまでもしつこく殘暑がつゞいてゐたが、一旦秋めくと急激に氣溫がさがり町は冷々として澄みはじめた。

娛樂雜誌「風俗」の編輯部にゐる渡邊は、うつかりと昨夜の寒さに風邪を引き込んで了つた。さつきから、くしやみばかりしてゐるのだが、太つた彼が口を大きく開き、身體をよぢつてくすんくすんとやる恰好がをかしいと、そのたびに一座の者は笑ひこけた。――銀座の珈琲店の二階で、試寫會歸りの連中が、見て來た映畫の批評やらゴシップやらとりとめもなくしやべつてゐたのだ。午後三時すぎの退屈な時間であつた。

「――いや、お金が出來たんだよ金がたまると太るつてよく云ふが俺はそれが眞理であるのを身を以て知つたよ」

「――壁づけ」

それで大笑ひになつたが、宣傳部員が

「――しかし、銀座の七不思議の隨一は、常さんの貧乏だね、あれだけ稼いでて、年から年中ぴいぴいしてゐるんだからね。一體どこの穴へ捨てて來るんだね」

「――さア、俺にもわからん」

渡邊はまたしてもくしやみをした。

「――こないだの二人の極樂も隨分當つたらしいぢやないか」

「――ああ、あれも常さんの唄か」

「――何がをかしい」

渡邊はハンカチーフで涙と鼻とを押へた。

「――常さんの圖體がはでゝすぎて間が拔けてるからだよ」

新調の洋服をかつちり著込んだある映畫會社の宣傳部が云つた。

「――今の唄みたいにか」

渡邊はへらず口を叩いた。

「――何とでも云はせろ、だが書かすな、これが俺の方針だ」

宣傳部員も負けてゐなかつた。

眼鏡をかけた婦人記者が

「――どれ位あるの、目方は」

「――先づ君の三倍だらう」

他の者が野次るのだ。

「――莫迦云へ、二倍つて[illegible]」

と、渡邊は正直に云つて[illegible]

「　近頃ますます肥つて來て[illegible]ないか」

「――秋だからね、何しろ常さんは食ふことも食ふし、飲むことも飲むんだからね」

[illegible]

渡邊常夫と云へば流行小唄の作詞者として非常な人氣があつた。はじめは、雜誌記者のほんの餘技として書いてゐたのが、すつかり時好に投じて、レコード會社でも印稅で支拂ふやうになり、次から次へと新作させようとしてゐた。だが、渡邊は 態はスローモーションでね、と作りあげるのになかなか手間取るので、數は少かつた

「――賣れたさうだが、まだレコード取りとまで行かん」

「――洒落たね、常さんには似合はん、といつて、あんなあまい、味のこまかい唄も常さんの巨大な身體とは不似合だがね、そんな繪心がどこにあるのかね」

「　莫迦にしなさんな」

さう云ひながら、彼はよく[illegible]れたガラス窓越しに、通行人をぼんやり見てゐたが、ふつと立ち上つた。

竹田敏彥氏悲淚の熱篇！見よ『富士』十二月號に堂々發表
映畫女優
問題の大事實小說！
お、呪はれたる宿命！
女よ！其の名は？
女は弱し―
[illegible]
嫉視、迫害、誘惑、陷穽！
事實にしては餘りにも悲劇すぎる！
[illegible]
堂々原稿紙百餘枚の大長篇讀切！
『富士』十二月號
又々大賣行
富士十二月號 二大[illegible]
又々大好評！三大附錄[illegible]

特派記者 オリムピツクの大座談會
出席者[illegible]
新聞にも發表されず、ラヂオにも放送されない特種
[illegible]
賣切近し
定價五十錢（送料[illegible]）

# 法院書記と詐稱し 一萬餘圓を騙取
## 無智の富豪や慾深連中を いづれも好餌でつる

【新竹電話】既報、新竹署で檢擧した元臺北地方法院檢察局新竹支部監督書記、現在司法書士玉田富木（四〇）の涜職、詐欺、横領事件については目下新竹署にて各方面の調査を行ひつつあり、同人檢擧以來連日新竹署に數十名の被害者を呼出し田邊司法主任係で取調べを行つてゐるがその罪狀は數限りなく擧げられ係員を一驚せしめてゐる　即ち同人は新竹を始め苗栗、臺中方面よりも無智の富豪に對して法院の監督書記と詐稱して新竹市西門町裕德醫院長章榮基氏から三百圓、竹東郡竹東街山[illegible]西八分號一二二劉氏蘭妹から百圓、その他竹南の某州協議員或は保正その他から土地拂下げの運動費と詐稱して多額の金を詐取し又料理店、遊廓を脅迫して辯護士の用紙印鑑を僞造して依賴人から謝金を捲き上げてゐた等續々發覺した模樣である、被害者は判明した分のみで百數十名、一萬餘圓に達する模樣である

# 最後の夜に又復 英水兵暴れる
## 飲み逃げや人力車ただ乘りで あちこちで小競合

【基隆電話】英艦在泊最後の九日夜はもう事故もないものと思はれてゐた所案に相違して官憲の御厄介になつた者一、二あつた

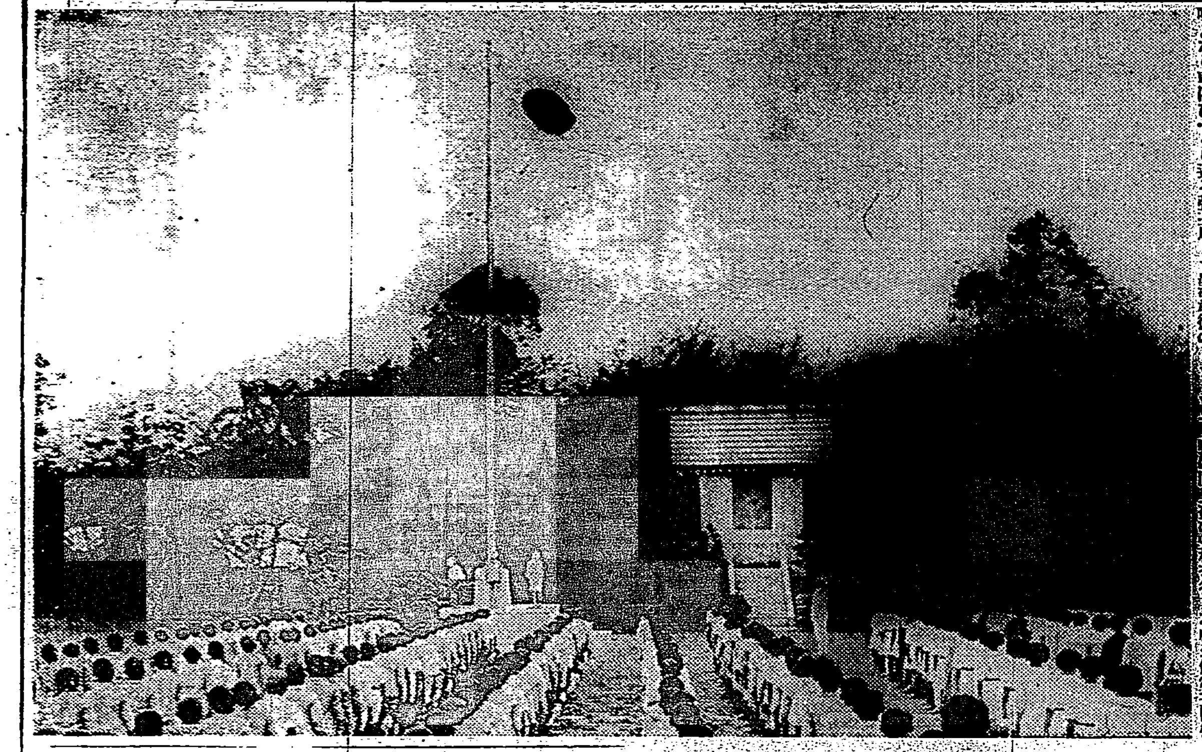
一、夜十時頃旭町一丁目カフエー紅雀に入つた水兵三名はビール一本宛飲んだ後勘定を拂はず立去らんとしたので店の者と揉合つてゐる所に憲兵隊員がかけつけ金を支拂はせた

一、同時刻人力車に乘つて遊びに出かけた三名の水兵が、郵便局前で車が併行した際お互ひに手をつながらうとした爲め一名は引づられて地上に顚落、腹立ちまぎれに車夫を毆つた事から責任のなすり合となり果ては水兵と車夫とが大喧嘩となり車はひつくり返る彌次馬は集る大騷な騷ぎになつたのを憲兵隊員がかけつけ取り鎭めた

一、同時刻日新町二番地港タクシー前で人力車を降りた一水兵は金も拂はず立ち去らうとしたので車夫が憤慨し附近住民もかけつけ水兵を取り圍んだのを軍艦の下士官が駈けつけ金を拂つて漸く解決したが尚其他にも水上署に於て傲慢無禮な態度に出た者も數名あつた

# 英艦出港
## 波浪高き港外へ

【基隆電話】基隆入港以來種々の事故を惹起した英潛水戰隊は既報の通り十日午前八時先づ大正棧橋のブールス號より行動を起し潛水艦全部と共に豪雨の基隆を後にしたが、港外に出た所意外にも海上の時化猛烈な爲め一旦引返し又そのまま出港最後のミッドウェイ號は同十一時後を追うて香港に向け拔錨した



## 本社主催の ハイク
### 廿五日に延期

秋を行く本社主催第五回桃園臺地へのハイクは十一日決行されることになつてゐたが何分にも二、三日來の陰鬱な天候で折角の野榮も雨では賑かなハイキング氣分にもなれないので延期する事にした、尙同コースのハイクは來る廿五日第四日曜日に決行する豫定

## 趣味の內容 見本蒐集展

出版界の圓本時代の波に乘つて大正末から昭和の初めに亙つて全集或は講座の豫約出版が續々行はれて一般讀書子を喜ばしたがその後今日に至るまでこの豫約出版は續けられてゐる、從つてその內容見本も千以上の數に上つて居る、今回文教局の柴山朝也、武藤光麿兩氏が今までに蒐集した多數の內容見本を陳列して一般に公開すれば讀書子や出版者の參考にもならうといふ意味で兩氏が主催者となり十一日午前八時から午後四時まで市內龍口町教育會館に於て趣味の內容見本蒐集展を開催することになつた、この種の趣味展は臺灣では初めての事であり內地に於ても珍らしいことであらう

# 秋のシーズンに 臺灣物產を紹介
## 督府の東京紹介所で

【東京十日發本社支局特電】千葉縣園藝學校では來る十六日より二日間園藝品評會を開催する事となり督府東京物產紹介所にも出品を勸誘し來たり同所ではバナナ、パイン、ザボン、椪柑、木瓜の類及び青物を出品する事となつたがこれに對する世評は興味を以て期待されてゐる尙同所では來る十一月には三越の物產陳列會に出品する外恰も秋の好季節とて各地よりの出品勸誘殺到し非常な繁忙を來してゐる

# 總督府の裏門で 市バス本島人を轢く
## 重態だが生命は取止むらしい
## 板谷醫院で手當中

十日午前十時半頃臺北橋發臺電前行市營バス第千四百一號が總督府裏門先に差掛つた刹那道を橫切らんと同裏門から速足に出て來た本島人を認め急停車せんとしたが時おそく件の男を突倒して二、三間先に停車した、男はアスファルト道路に叩きつけられ頭部に裂傷を負ひ周圍を鮮血に染めて人事不省に陷り直ちに板谷醫院に擔ぎ込まれたが生命は助かる模樣、三十七、八歲の本島人で服に消防所と記して有り何處の者とも分らない

## 圓山で事故

九月午後七時四十分頃、市營バス一、三三四號運轉手林清[illegible]（二〇）が大龍峒より圓山町一八八番地前街路に差掛つた際運轉を誤り電柱に衝突し電柱を折り倒した幸ひ乘客はなく運轉手車掌共に無事であつた

## 龍潭で製腦調査

【新竹電話】專賣局では製腦能力調査の爲め大溪郡龍潭庄に職員駐在所を設置する事となつたが披露を兼ね十七日午前十時大溪公會堂にて開所式を行ふ

# 張英和の犯行か 嫌疑は頗る濃厚
## 水兵殺傷事件公判開かる

【上海九日發同盟】海寧路の水兵殺傷事件の有力な嫌疑者として起訴された張英和の第一回公判は九日午後二時より第一特區法院で開かれ證人として日本人四名、支那人二名出廷したが張の嫌疑頗る濃厚となり來る二十二日第二回公判を開くに決し午後五時閉廷した

# 秋寂し小川射山老
## 榮譽の思ひ出も夢
## 勳一等瑞寶章を返上

【東京十日發本社特電】秋は一入射山老には侘しい、大審院で懲役二年の實刑が確定した元鐵相小川平吉氏は近く下獄する事となつてゐるが判決と同時に位階勳等の褫奪を命ぜられたので九日午後代理人をして老の華々しかつた半世の榮光を誇る勳一等瑞寶章勳二等旭日章を東京控訴院檢事局へ提出した檢事局では近く賞勳局に送つて其の手續きを執る筈である

**日曜講演**　本派本願寺臺灣別院では十一日午後七時から樹心會館に於て安藤、依光兩布教師の講演がある由

## 七星防護結團式

七星郡松山庄防護團結團式は十日午前十時より松山公學校に於て知事代理中川地方課長、河合七星郡守以下關係二百名列席して盛大に擧行された

## "生長の家"講演會

【新竹電話】生長の家新竹誌友會主催の光明思想普及講演會は十一日午後七時より市公會堂にて開催、講師及び演題は次の如し

生命の實相總說　秋田　[illegible]
生長の家の生活　野村海軍大佐

尙講演會に先立ち同日午後一時半より新竹クラブにて座談會を催す

# 運動會は延期
## 附屬は十四日に、旭 建成、錦は十七日

運動のシーズン、市內小公學校で豫定を組み立ててゐる陸上運動會は十一日に附屬、旭、建成、錦で擧行する豫定であつたが天候不良のため附屬小學校は十四日に、旭、建成兩小學校は十七日に延期に決定、錦小學校は雨天の場合は十七日にいづれも延期すると

## 臺灣公論披露宴

臺灣公論社では創立一周年を迎へたので十一日午後四時半から鐵道ホテルに官民多數を招待して記念披露宴を開催する由

## 洋蘭を實費で頒つ

南支南洋の貿易に多年の關係をして居る臺北市在住下宮[illegible]氏は今回同地方の各種蘭を多數に輸入し來り土曜、日曜日の兩日臺北醫院正門側に於て實費値段で一般の洋蘭愛好者に頒つと

# 南門小の校庭に 日の丸の國旗飜る
## けふ掲揚式並に功勞者表彰
## 保護者會の記念事業

市內南門小學校保護者會では今回同會創立二十周年記念事業として時勢に鑑み皇國精神強調指導の爲め國旗掲揚臺を建設し十日午前八時より父兄有志臨席、全校職員生徒一同の國歌合唱裡に盛大なる掲揚式を擧行し、同時に同會に功勞ある長老者に對し夫々記念品を贈り謝意を表した、尙同會では皇國精神の強調を急務なりとし御眞影奉安殿を建設したのを始めとし又教育補助機關たる映寫設備を完備し其他ピアノ、電氣蓄音機等を設備し、今又二十周年を迎ふるに當り右敎旨の下に國旗掲揚臺を建設したのであると、更に同會では目下兒童保健の見地よりプールの建設を目論み之れが實現を期せんとしつつあるが相當巨額の建設費を要し柴細なる會費で之が達成を期せんとするは極めて難事に屬するので當局に於ても此の義ある計畫に同情し補助が與へられん事を切望して居る（寫眞は擧式）

# 市役所傭人が 自轉車を盜む
## 既に二十餘臺を自供

九日夕刻建成町の某古物商に自轉車を賣却せんとして居る男が西署に睨まれ、同署刑事に捕へて調べた處、大平町二ノ四七市役所土木課傭人陳高山（二[illegible]）で本年始めから各所で自轉車二十數臺を盜んだ事を自白した、猶其の自轉車のうち本年二月臺北市南門プールで盜んだ無鑑札の二一〇號新品自轉車の被害者は同署の下に申し出でられ度しと

## 個人決勝で 佐藤君優勝

【長崎九日發本社特電】臺北鐵道部相撲部は佐世保海軍[illegible]聯合軍と飛び[illegible]試合では第一回[illegible]

# 外人たちまでが 感心した博愛醫院
## 落成式を終へ廈門から歸つた
### 督府警務局 曾田技師談

[illegible]

[illegible]ラ云ふ經營を引繼ぐことも出來ない模樣なので、交涉の方法如何に依つては日本より經營費を持ち込めば合弁事業として喜んで同意され[illegible]ようとのこと[illegible]

[illegible]藥の爲めに以上の施設は極めて適切ではないかと思はれる、若し之が不可能ならば臺北大學醫學部に支那の醫學生又は醫學者を養成する機關を設くることが出來な[illegible]いだらうかと、これまで同地在留の邦人が參加[illegible]

## 釣

△基隆　時化氣味でしぶきが岸壁にかかり舟釣り岡釣りとも見込少し
△淡水　濁りがちでチヌが釣れる位で芳しくない
△山子脚　雨續きで一寸濁り居るも此の儘天候が上れば鮎、ハヤ何れもよく鮎は相かはらず山側の頂埔が成績がよい
△大溪、龜山、濃底　時化氣味で見込なし

## メガホン塔

▲市役所よ大掃除は天候の回復を待つてからにして下さい、雨天やジメジメした日は却つて惡いですよ（不審生）▲旭小學校の生徒は山砲隊其他の皇室御紋章に對し必ず直立敬禮をなす眞に見る人を感動せしめる（東門生）▲品質優良、あれで十一錢は高過ぎるぞ（ジャスミン煙）▲草仔脚の自轉車は何んとかなりませんか、酒場を店の表にでも作つたらどうです（通行人）▲御病の生きたもの御望みの方は[illegible]小學校にお出で下さい（文山郡）▲[illegible]御出で下さいました方[illegible]といふ小說本をお忘れの方取りに來て下さい（新世界館）

## あすの天氣

臺北觀測所發表

臺北地方　北東の和風曇時々雨
北部　北東の疾風曇時々雨
東部　北の疾風曇後雨
西部　北の疾風曇後小雨
南部　北の疾風曇後小雨

概況（九日）七六四粍の高氣壓は揚子江流域に停留し七三〇粍の颱風は北緯一八度東經一三四・五度の南東洋上にあり北西に進み七四六粍の颱風は呂宋の北部に停留する模樣本島の天氣は北部が[illegible]南部は[illegible]東部が[illegible]近海は北東の疾風波浪高し

## 潮汐（十一日）

| | 滿潮 | 干潮 |
|---|---|---|
| 一回 | 前六・五五 | [illegible] |
| 二回 | [illegible] | [illegible] |

## 各地溫度（十月十日午前十一時）

| | |
|---|---|
| 臺北 | 二六・五 |
| 基隆 | 二三・二 |
| 臺中 | [illegible] |
| 臺南 | 二六・五 |
| 高雄 | 二六・〇 |
| [illegible] | [illegible] |
| 臺東 | 二八・四 |

景品付秋季特賣中
トウランプ
臺灣電球販賣株式會社

臺北案內
書籍　新刊 常用語辭典 臺北市榮町[illegible]　松坂書店
醫院　X光線新設 內科 小兒科 小林醫院
內地土產　本場 麻豆の文旦 臺北榮町 電二六五六
樂器　中古ピアノオルガン 臺北老松町
寫眞　8ミリ 小型映畫 コダック 臺北市榮町　新銳 カメラ 入荷々特賣 臺北市榮町
時計眼鏡　スピード仕上　和田のメガネ專門　メガネ專門 日光堂　メガネ專門 金光堂
藥種商　活性　せきには ゴリヤウ
電器機具　電扇の手入と修理
金融　商品券 債券 電話　恩給者　電話 商品券 債　土地家屋　電話 商品券　恩給
料理屋　壽司天ぷら 魚文　生そば 壽司 辨金京町店
洋服　洋服と制帽　子供服 日進　洋服なら洋服相談社
雜件　組立式の洋服ダンス　染入加工 各種綿布

各織物 京吳服卸　特許商標 辨理士 岸喜鑑　コークスと木炭　白蟻　平戶の招味噌　仔犬　メイセン專門　樺山アパート　純正蛇油精　アパート 新榮莊　質流 洋服と古著　白蟻驅除　臺用 ガクブチ特賣　贈呈品用 製造　ハギレ卸　津村合資會社
美い家庭工業　第一[illegible]　株式會社

日本髮と御婚禮の御仕度は
本町四丁目電話二九一二番
ハラ美粧院

病人の食物

歌行流の夫繁木楠
流行歌 護れ國境 楠木繁夫
B面 滿洲ぶし
慈悲心鳥 古賀政男作曲
楠木繁夫傑作集
（一枚一圓）
テイチクレコード

御存知ですか？ お醫者がスメル滋養のお菓子
只此一品
（大物質）
中央製菓株式會社

專屬入社三島一聲の快作揃ひ
流行歌 鈴鹿は曇る 三島一聲
B面 爪彈小唄
東京よさこい
江戸模樣たんか節
片帆船
Western Electric Sound SYSTEM
（一枚一圓）
タイヘイレコード

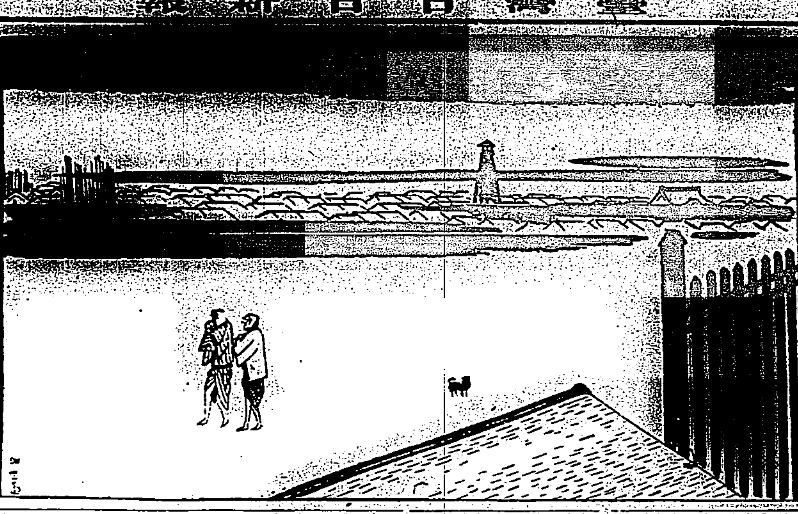
# 御殿女中 (68)

邦枝完二作　神保朋世画　（菊上映演）

## 熱煩（五）

一體、越前屋は、夜中のやうに靜まり返つてゐた。いつもならまだ宵の口の今頃は、近所の上さんや手間取職人、或は向ふ河岸の本所に住む御家人などの買物の出し入れに、かなりの賑ひを見せてゐるのであつたが、一人娘のお艶が行方知れずとあつては、商賣どころの沙汰ではないのであらう、兩親をはじめ親類を集めた親戚一同は奥の一間に閉ぢ籠つたまま、ただおろ〳〵とするばかりであつたが殊に乳母のおきよが主人への申譯から、眼の前の大川へ身を投げたと知つてからは、世間への氣兼面目も手傳つて、先立つものは互ひの愚癡を漏らす涙ばかりであつた。

見世には今しも一人の小僧が、火のない獅嚙火鉢につかまつて、こくり〳〵と居眠りの最中であつたが、からりと開いた格子の音に、はつと眼をあいてこつちを見詰めた。



「はい御免よ。」

「へえ、入らつしやいまし。」

「お氣の毒樣でございますが只今お見世は休んで居りますんで……」

「旦那アゐるかい。」

「おつと、おいらの來たなア買の用ちやアねえんだ。ちつとばかり旦那に會つて、話してえことがあつてやつて來たんだから、奥へ取次いでくんねえ。」

「あなた樣は？」

「おれア名乘りを揚げる程の者ちやアねえが、名前は仙吉といふもんだ。—旦那に會やア直ぐにわかる。速く奥へ行つてくんねえ。」

「へえ。」

が、小僧は固く言ひつけられてゐるのであらう。容易に腰を上げようとしなかつた。

「おい〳〵何をしてるんだな。おれア道樂や醉狂で來たんぢやねえぞ。おめへンとこの爲を思やアこそ、わざ〳〵この寒いのにやつて來たんだ。速くしねえ。」

「ではどうか、少々お待ち下さいまし。」

小僧は突然這入つて來た仙吉の風體に、何やら薄氣味惡さを覺えながら、稍々立上ると暖簾口から奥へと駈け込んで行つた。すると、それと入れ違ひに、あはてて奥から飛出して來たのは番頭の末松だつた。

「へえ入らつしやいまし。どなたかは存じませんが、このところ見世にちつとばかり取込みがございますので。……申譯がございませんが、お預かり物の方は休まして頂いて居りますやうな次第でございますから……」

「おい〳〵番頭さん、寢呆けちやアいけねえぜ。その取込みがあればこそ、おいらがやつて來てやつたんだ。—今も小僧に云つた通り、買の八のツてわけのもんぢやアねえ。おめへンとこのお艶さんか。……」

「な、なんでござんすと。」

「さうれ見ねえ。さうと聞いちやアその通り慌てるぢやねえか。—おめへンとこのお艶さんの居所が判つたからこそ、親切にやつて來てやつたんだ。それともこのまま歸らうかい。」

「ま、まつとくんなさいまし。さういふ御用でございましたら、直ぐに主人をこれへ連れてまゐります。」

「さうか。おいらの肚が判りやア何もわざ〳〵來たもんだから、歸らうたア云やアしねえ。—だがちよいと待ちねえよ。ここの旦那に會ふ前に、ちつとばかりおもてに相談して來る連れがゐるんだ。」

「へえ。するとおもてにお連れさんが。……」

「さうだ。默つて來るまでに旦那をここへ坐らせといてくんねえ。」

急に思ひ立つたのであらう。仙吉はいきなり外へ飛び出すと、天水桶の傍に立つてゐた角八を二、三間先へ手招いた。

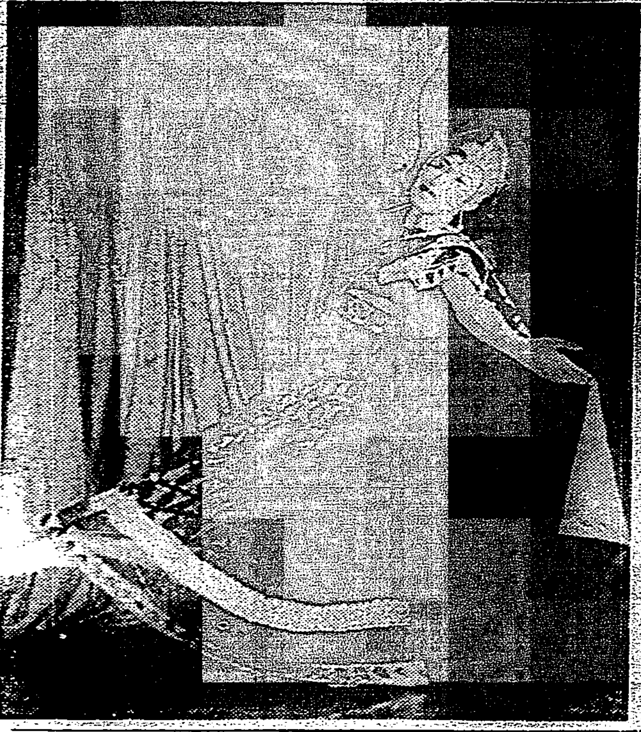
「親分。」

「どうした。」

「愈々親指に會ふことにしやしたが、いつてえいくら取りやせう。」

「よし、そこまでおめへが運んだんなら、おれが一緒に這入つてやろ。」

---



### 踊る秋

**高田せい子**　去る十月六日、日比谷公會堂で第十二回新作舞踊發表會を開いた高田せい子さんの新しいポーズ。この會で、せい子さんは女流探偵小説家大倉燁子氏の「黑猫タリヤ」を上演して喝采を博した。確に探偵小説の舞踊化は珍らしい。尚來る十四日からは門下一黨と共に臺北國際館で四日間、よりぬきの新者藝術舞踊を公演し、臺灣の秋を彩ることは既報の通りである

---

## 投書欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十字行以內▲匿名可住所氏名は明記

### 州議の選擧と島民の自覺

喜苦尓生

◇これまでの州協議會員の顏ぶれとその議員としての活動ぶりを臺北州の實績に徵すると、吾人は學識、經驗、名望、地位、資產等の點に不都合は認めぬが唯一の要件たる熱意を缺き議員として忠實に、眞面目にその職責を全うしたるもの幾人ありや、聊か失望せざるを得ぬ、口惡き島都人士は、彼等を目して居眠議員、贊成議員、ロボット議員などと嘲笑して居るのも無理はないと思ふ

◇就ては吾人は來るべき官選、民選議員には州治に理解あり、州民を思ふ熱意のある人、厖大なる豫算を鵜呑みせぬ人、即ち豫算に對しては十分事業施政等の內容と經費關係等を眞劍に詳細に檢討し、是は是とし非は非とし徹底的に究明し、州民の信頼を裏切らぬだけの人物が欲しい

◇月並みの賢名的、自己擁護的、八百長式の質問や意見を吐いて得々たる連中や國語にて十分の意思表示の出來ぬ人は斷然御免を蒙りたい、以上申述べた趣旨によつて、官選も今回は思ひ切つて議員を嚴選せられたい、唯銀行會社の重役なるが故に、[illegible]の永住者、資產家なるが故に、其他情實的に官廳の御都合主義での人選は禁物で、時代は最早そんな時代ではないと思ふ

◇次に民選側に吾人の最も[illegible]く主張したいのは新人の[illegible]である、新總督も[illegible]を迎へて明朗臺灣建設途上に在る現在第一[illegible]人たる[illegible]、[illegible]はあくまでも、[illegible]切の情實因緣を排して、州治の爲の最大敵の熱意あるもの、又州議として十分の實力あるもの及び人格上に缺陷なきものを檢討して、清き貴き一票を行使されたい第二には新人の出馬を要望する、日進月歩なる今日のことで、今や何も彼もスピード時代である以上、何も僕はまだ若い經驗がない、先輩にすまぬなぞと毛頭氣兼する必要はない、無論正義人道に立脚し、正々堂々と自己の州治に對する政見を發表し、主義主張を明にして立候補するのに何の躊躇することがあらうか

---

## 『新劇座』の人々（二）

眞船豐

新派の人達との交友記といつたものを書けとのことであるが、私はこの人達と特に深い親交があるわけではない、ただ新派の人達が職業的出演の暇を見て、つまり藝術的な研究劇團をやつてゐる

それが「新劇座」であつてこれはいはゆる新派劇の向上發展を目的とした非常に眞面目な劇團である、花柳章太郎を始め、大矢、小堀、藤村、柳、伊志井、瀬戸、英太郎といつた新派一流どころの俳優があの忙しい中に、純粹な演劇的情熱をこれに、かたむけつくしてやつてゐるのである、すでに公演も十三、四回に及んでゐる

◇

この新劇座の人達と私は親しくなつた、しかし日は淺い、それは私が新劇座から、戲曲の依賴を受けた時からであるから、たしか昨年の五月頃だつたと思ふ、その時私は、久保田萬太郎先生の書齋にゐた、來客だといふので私はお暇しようとしたら、先生が花柳章太郎だから構はぬ、もう少し遊んで行けといはれる、私もそのまま坐つてゐた、そこへ花柳が入つて來た、これが初對面であつた

舞臺では散々見慣れた顏も、斯ういきなり素顏で出られては、ちよつと舞臺のあの艶麗な花柳章太郎とはおよそ似ても似つかぬものであつた、淺黑い顏、癇癪持らしい口元、手などにも黑毛が生えてゐて甚だごつい、いかにもきかん氣の江戸ッ子で口ぶりも亂暴だ、これがあの有名な女形かとこつちが啞然として了つた

彼は非常な純情家で、芝居の話になると大聲になり火を吐くやうな激しさになる、久保田先生が江戸ッ子であることは誰も知つてゐよう、そこで先生と花柳の話を傍で聞いてゐて、私はすつかり下町弁まる出しであるのに驚いたのである、下町弁といふものは、荒つぽくつて、早くて激しいものだ、實に魅力のあるもので、私など田舍者にはそれが一つの方言のやうにひびくから妙である、斯うした純粹の江戸語といふものはわれわれ地方出の者に、今日、めつたに聞く機會が無いものである、洒落と才氣と情味溢れる話發が、滔々と奔流してそのつきるを知らない、その時何かその日の新派の芝居の話が出た

「今度の二番目はどうを？」

と先づ先生がいつた、すると花柳が

「いやもう、まむしの頭を石で叩きつけるつてえなもんですねえ」

と、先生が

「ふむ、これでもか、これでもかつてやつだね」

「ええそれなんですよ！」

私はうまいことをいふもんだなアとこの比喩の面白さを感嘆したのである

◇

彼は常にかの淺草名物三社祭の若い衆のやうに氣早やで荒つぽくつて威勢がよくつて、ちよつと酒をおびると啖呵越した、といつたら表から彼の芝居を見てゐる人には想像がつくまい

彼が去年の冬私の「山壻」といふものを歌舞伎座で上演した時である、演出をして下すつた久保田先生がどうしても「山壻」に書かれた田舍へ行くといはれる、それで私もお供してこの作に取材した私の郷里である會津へ行き東山温泉に泊つた、どうしてこの温泉を思ひついたかといふと、その[illegible]月前、花柳一座の新派座[illegible]ここで非常な[illegible]をして[illegible]のを驚かしたのである、[illegible]京の際には、[illegible]面白い[illegible]る、先生も私は[illegible]追つて行つて[illegible]しかしその時には[illegible]

先生は「山壻」演出のためとあつてそこの向瀧といふ旅館に著くやいなや、早速宿の女達をよんで「山壻」の田舍弁や風俗や、衣裳さては小道具などの研究にとりかかつた、下町つ子の先生が會津弁を、そこの老女を敎師にして何度も駄目を出されながらくりかへし練習をして居られるのである、私はただ傍に坐つて見てゐるより仕方がなかつた、先生はこの俄か仕込みの會津弁を持ち歸つて直ちにこれを主役の花柳に傳授した

花柳はまた眞面目くさつてその通り舞臺に表現した、そこで甚だリアリスチックな、いや珍妙な會津弁が飛び出して、歌舞伎座の觀客を惑かしたわけである

その時いよいよ凝り性の先生はこの土地の[illegible]わざわざ使用する田舍の著物を借り、さては提燈、雪駄履まで求められ、私はそれを持ち歸つたのであつた、花柳はまた非常にこれを悦んでこの衣裳、著け舞臺に出たものである、これは私にとつて實に忘れられぬ思ひ出である

◇

さて話を元に戾さう、その舞臺稽古の時である、この日は稽古もすべて本衣裳、本道具で初日と同樣に演るのである「山壻」の本舞臺で濟んだ、といきなり大聲で舞臺の上から怒鳴る者がゐる、見ると女のすそをからげて花柳章太郎が荒い聲で叫んでゐる「みんな！稽古場へ集つてくれ！」私も後からついて行つたのである、すでにもう「山壻」に出演する小堀、伊志井その他の人がとうに集つて、今演した「山壻」に就てみな昂奮して猛烈な駄目出しにかかつたかへしてゐた

「あんなんぢや何のために演つてゐるんだか解りやしねえ！いつもの手をつかつて演る位なら、こんな脚本をやらねえ方がいいんだ！」花柳にあるまじき「さうだ！新らしくやり直さう！」

[illegible]

---

## 馬耳東風

### 鼻と花と心臟

△過般新興京都が俳優を募集した時、一番ましだと思つた女優志願の大阪新町のダンス教習者を採用したのに來ないので、不思議に思つてゐると四、五日たつてひよつこり撮影所に現はれ

△「映畫に出る時ハナをつけて貰へないでせうか」

△「その鼻ぢや成程附け鼻が要りますナ」はどちらも心臟が強い

### 女房も前は娘

△第一映畫の歌川絹枝が、何うした廻り合せか、右太プロの「坂本龍馬」で女房お龍を演つてから、千惠プロの「荒木又右衞門」で、女房お峰を演て居り、更に嵐プロの「男の道」でも女房おかくを演つてゐる

△續けさま三本の女房に彼女「女房だつて前は娘だわネ」と會ふ人毎に訊いてゐる

バイオリン尺八
ギター、マンドリン、ハーモニカ
[illegible]目錄[illegible]進呈す
[illegible]大日本家庭音樂會

調査員募集
[illegible]
株式會社日本調報社大阪支社
大阪市[illegible]北田邊町百九九番地

虎ホーム
眞珠のきゝめを實證
[illegible]眼科的町藥に天然眞珠を細緻なる粉末として配合した目藥でトラホームの羞明・疼痛流涙其他の不快症狀を逐次治しま、又角膜に星や潰瘍が出來て視力障害を起す角膜パンヌス或は發、脫し易いサカマツ毛の發生を防止します
一匣（約七日分）一円・三匣二円九十錢・五匣四円五十錢送料十錢
京都市五條大橋西入
本家 山本治兵衛
電下六〇・大振三吉

キユーピーマヨネーズ
秋晴れの行樂に
毎日のお食膳に

害鳥捕獲に
カスミ網
絹糸製
小鳥用
各地農會御推奬品
[illegible]
東京市淺草區北富坂町十七
石川網店
振替東京二九二一四番

淋疾
京都帝大化學研究所創製
メキオール
全島有名藥店にあり
最新藥化學界唯一の發明コロイド銀サンタル油の內服藥にして淋疾白帶下其他男女の性淋病諸疾患の病巢部に直接強力殺菌及消炎其他特效を適確に示現す
京都帝大病院井山醫學博士の實驗報告書無代進呈
臺北市榮町 廣生堂藥舖
臺北市本町 資生堂藥房
臺中市錦町 丸三大藥房
臺南白金町 三輪養元堂

涼風に
エキホス
主なる適應症
流感、肺炎、肋（腹）膜炎、肺尖カタル・ロイマチス、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎等發熱性、疼痛性疾患に應用す。
御注意
五時類似粗惡品多數あり御購入の際には必ず「エキホス」と御指名を希ふ
包裝 [illegible]
A—10 ⑳

胃腸にわかもと
WAKAMOTO
[illegible]ホルモン[illegible]による全身の細胞賦活作用を特色とする本邦唯一の[illegible]
[illegible]

秋ひらく髪
洋髪の眞の美しさを活かす爲めに　更にメヌマが活用されねばならない　良質のポマードの艶かな光澤は、何よりも近代的な視覺美の構成法です！
レモン精油を含む　純植物性
メヌマポマード
イヤに粘らず・キザに光らず
香ひの品よさ・落ちの容易さ
定價
特大型 一・二〇
大型 ・七〇
小型 ・五〇
新小型 ・三五
東京 井田京粧堂大製
MP45

# 臺鮮兩行發券制度
## 爲備外地經濟膨脹
## 望劃期的變更

【東京十日電】朝鮮銀行、臺灣銀行。各就發券準備改正問題。將所調查、報告大藏當局、當局亦似內定來通常議會。提出改正法律案。其改正要點。在大擴張保證準備限度。此其實現於兩行發券準備制度。加以畫期的變更。而應外地經濟飛躍的膨脹通貨能得十分供給。究此擴張限度如何。頗堪注目。即日銀在昭和七年。即備來膨脹財政。將保證準備額。自一億二千萬圓、擴張爲十億圓。然外地中央銀行如臺鮮兩行。爲應依然推移。尤如臺銀。當茲閑散期。連日猶發行五千七、八百萬圓。如就此中扣除金銀準備千八百萬圓及保證準備二千萬圓。限外發行。則不過二千萬圓鮮銀雖亦照日銀券準備。發行兌換券之特典。而於期末其他資金需要期。亦似限外發行。然爲發行稅所扼。不能十分供給通貨。夙要望擴張於當局其擴張範圍。因照過去兩行之兌換券發行增加率算出。然爲備將來飛躍的經濟膨脹。必要相當大擴張臺銀大體一億圓（現行限度五倍）鮮銀二億圓（同四倍）之程度云。

# 電力三相會議再開
## 因民政反對政府案
### 恐成政治問題設法廻避

【東京十日電】電力統制問題所關關係閣僚會議。爲大演習。約三週間中斷。然去初九夜。廣田首相歸京。來十二日。前田鐵相亦將歸。訂十三日定例閣議後。開三相會議。決定政府態度。既報町田民政黨總裁。近在大阪大會。高唱國有國營案之優處。以示黨之動向。要求政府比較檢討。只就於再開三相會議。提出一政治的問題。或致政府對民政黨對立情勢。小川商相。恐陷於苦境。今後動向。頗堪注目。而前田馬場小川三相之間、務廻避其爲政治問題。遞信案修正。緩和案諒解。似已成立。要之今後三相會議。首當論議此修正案云。

# 日銀借入限度
## 擴張爲三億圓
### 方籌案提出

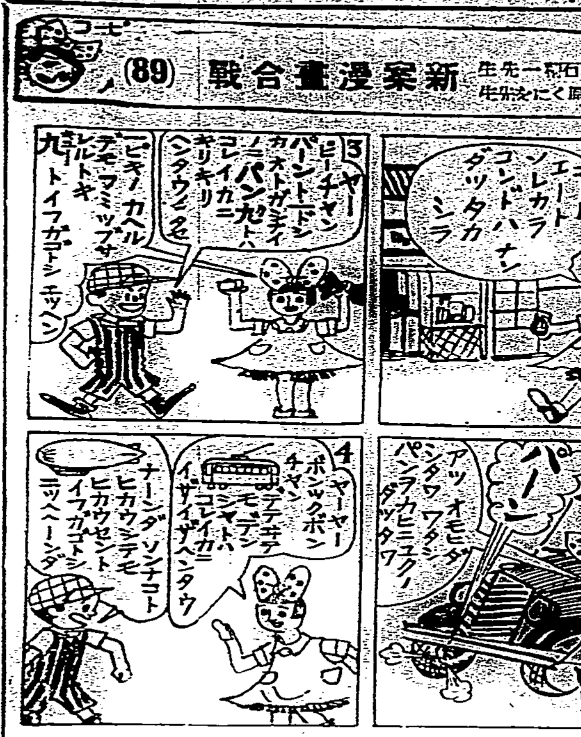
【東京十日電】大藏省。因日銀金買入。改定借入金達一億四千六百萬圓。年內或近二億圓。內定將現在借入金限度二億圓。擴張爲三億圓。來通常議會。提出日銀借入法中改正案云。

# 我當局料日華會商
## 前途相當迂餘曲折
### 且飭川越大使妥講對策

【東京九日電】八日川越。蔣介石兩氏會談內容報告至九日早曉。全部到外務省有田外相。九日午前。在官邸招首腦部。種々協議。頗致公電。止於報告第一次會談內容。並未談訓。外務當局。因此似信外交折衝纖緩。日華關係得以打開。今後必要以爲會談原則論爲基礎。以入具體交涉。去月三日以來中。中之川越張群兩氏會談。一兩日中。務復活之開始交涉。但我根本要求華北問題。華方依然有難色。外務當局。猶料會商前途。猶有相當紆餘曲折。方準備訓令川越大使。妥講對策云。

## 新案漫畫合戰 (89)

明石一考先生
川原くにを先生


1
エート ソレカラ コンドハナンダッタカシラ
2
パーン
アッ オモヒダシタワ ワタシ パンヤヘカヒニユクノダッタワ
3
ヤー ピーチャン パンヤサンドコシ
ヒキノカヘル テモ マミツプサルトキ 九トイフガゴトシ ニツヘーン
4
ヤーヤー ボンツクボンチヤン テデテテモデシヤトハ コレイカニ イザイザヘンタウ
ナーンダ ソンナコト ヒカウセンデモ ヒカウセントイフガゴトシ ニツヘーンダ

# 因自管法實施
## 清算米漸趨於正米
### 籌設日本米穀會社

【東京九日本社特電】米自治管理法實施、所以防止米價大變動。投機性爲之減殺。米穀淸算取引所。失其性能。營業必受打擊取引所關係者。求政府立對策。爲此農林省內米穀配給調整協議會。特設小委員會。銳意作成具體案始得成案。不日第二部會並配給協議會正式決定後。乃提出農林省。同案目的。欲改廢東京外全國十九處現存米穀淸算取引所。補償二百三十餘名之取引員。使其轉業。俾米穀之價之決定並其生產至配給全過程合理化。新設半官半民一大統制會社。案之內容。尚附諸嚴祕。民間營業者出資料額。並同會社資本金額。尚未得其成案。至遲來週中合得決定。大體資本金三千五百萬乃至四千萬圓。委員會案內容。名稱曰日本米穀株式會社。資本金未定。目的乃在米穀配給。市場經營。政府米之處理附帶的米穀之保管業務其他。本店置於東京。支所置主要米穀集散地。大集散地置延取引市場及實米市場。其他置實米市場。市場取引法。爲延取引之組合及種類別淸算取引。實米取引乃買賣正米。市場取引。於最高最低公定米價間以外價格。禁買賣取引。以生產團體及米穀問屋爲市場員。役員由政府任命。現在取引所及取引員。得以營業權出資、政府保證六分配當。以上乃照特別單行法之制定云。

# 經濟合作
## 兩國協力
### 宋氏明告武官

【北平九日電】今井北平駐在陸軍武官。九日午前。與宋哲元氏會見、席上宋氏關華北問題。所爲中心之經濟提携。言明其爲兩國民共同利益之經濟合作。其萬無實現阻害之理由。他華北諸懸案調查實行。亦有積極意思云。

# 日本麥輸入稅
## 三十割高擡案
### 比島將可決

【馬尼拉九日電】比島聯邦議會。九日表決輸入關稅改訂案。邦品關係中麥酒輸入稅。約三十割高擡案勢將可決云。

# 蔣氏遣張氏
## 徵黃氏意見
### 爲對日策

【上海九日電】國府外交部長張群氏。銜蔣介石氏命去初八日夜。自南京到滬。九日朝。訪黃郛氏於法租界宏恩病院。在其枕邊。約半小時、討論[illegible]。調整所關之見、爲決華方最後的態度、同愼重。以徵素[illegible]黃氏意見云。

# 三浦總領事
## 抗議炸彈事

【漢口九日電】三浦總領事。九日午前十一時。到湖北省政府、訪楊永泰主席、關去初八日夜、發生爆彈事件。嚴重抗議。相與交涉。即將今後要求交涉權利保留正式通達云。

# 臺展幹事會
## 十年記念
### 表彰十回入選

臺展幹事會、去九日午後二時。開于臺北市龍口町教育會館、有深川文教局長。王社會課長、外關係者十二名出席。協議爲臺展第十周年記念、舉表彰式、擬表彰臺展入選者。一回至第十回作家十名（除去審查員）。及決定回移動展于臺中市。期日未定。又來二十一日。開評議員會。附議前記諸事宜云。

# 鹿屋航空隊
## 舉竣功式

新設鹿兒島縣鹿屋海軍航空隊。諸施設完了。去八日午前十時。于同隊。舉盛大竣功式。有松下佐世保鎭守府長官。暨地方官民五百餘名出席。式後開祝宴。至下午二時散會。是日有大村航空隊飛行機九臺。飛翔上空。表祝意。晚有學生祝賀提燈行列等云。

# 簣乾競技
## 及籾品評會

新竹郡所主開簣乾競技會。去九日午前十時。開於該郡紅毛庄員山仔坤泉氏宅。會後續舉小作籾品評會褒賞授與式。受賞者如左。▲簣乾競技會。特等曾坤泉。一等張錦玉及維仁法▲小作籾品評會、一等張出云。

# 英軍艦長正式陳謝
## 二三次表遺憾之意
### 我官憲希周知於全英軍

既報英國軍艦將校撮影事件、其後責任者艦長。偕駐臺英領事。于去九日午前十一時。訪問基隆要塞司令部。會間崎要塞司令官。席上有小林憲兵分隊長。鈴木要塞副官。西憲兵曹長。高濱水上署高等特務。英領事通譯等立會。據探聞會見內容如左艦長云。今日爲部下將校撮影事件來訪。甚對不住深々道歉。當初知在陸上不許撮影。在軍艦內全然不聞及。致惹起此事件。然無他意。間崎司令官云要塞地帶不許撮影。不論在陸上或艦內。皆不之許於是艦長。再表明遺憾之意間崎司令官、云法甚嚴若以個人。對有責任之責下、不勝同情、小林分隊長。云今後英艦。亦入基隆港。爲防惹起此事件。希貴下周知于全海軍。今回碇泊時間甚短。宜注意于惹起事件。而刺激于一般市民。現在有無錢乘車或無錢遊興等々事故不尠艦長云惹起多數事故。余亦豫想不到。然皆持有相當金錢。對此有漏出基隆官憲之處置過酷口吻。於是小林分隊長答云。黃司令官處。有相當之惡報告。然在我官憲方面。對多數事故。皆好意的處置、[illegible]若干分諒解。以上會談。閱一時間許。艦長二、三次。表示道歉。表面上。所約束之陳謝完了。

# 道路工事中
## 蕃人奇禍

花蓮港廳玉里庄鐵道蕃人達留子。年二十三。去八日午前十時十五分。在東葛駐在所東方七百七十米地點。從事道路擴張工事中。有一岩石。重約三貫餘。由上方墜落。被擊中前額部。且受猛擊反動。顚落崖下。負重傷云。

# 暴行英水兵
## 起訴猶豫
### 英艦擬嚴罰之

又英艦一等機關兵曹武與卓。去六日于大稻埕エルテル洋菜館。破壞家具等留置于臺北憲兵分隊查究去九日移送于臺北地方法院檢察局。由中村上席檢察官。介府外事課長田氏爲通譯。嚴重査究、該兵曹已知自己不是、對於器物其他損害、一切賠償、並行道歉、而檢察當局、愼重考究、決定以起訴猶豫。嚴重訓戒後。乘英國領事到憲兵隊。引交該兵曹。又英艦將校撮影事件。英領事偕艦長、到基隆憲兵分隊。及同要塞司令部、正式陳謝後。英領事急歸臺北。就前記兵曹武與卓事件。向各方面折衝、九日下午。再到基隆訪小林分隊長、謝其斡旋之勞、並礎商引交該兵曹方法後、以英領事館勤務原波通譯、代理領事到法院、然法院當局。鑒于十日朝出帆關係。特別厚意交出該兵曹。使之李歸基隆。由領事之手。交于艦長。據聞該水兵。酒癖素惡、及在臺北、基隆發生問題來組員。由英艦擬嚴重處分之。而九日夜。基隆臺北市上。竟不見有英水兵之影云。

# 臺中城隍
## 祭典礎商

臺中城隍祭典。及繞境。礎商會。去八日午後七時起、開於市民館、各商團々體、出席有五十餘名。由梁安慈氏、報告前年度會計。次推賴歷氏爲議長議定祭典期日。決定爲十月三十一日、及十一月一日。依年例盛大舉行。關於委員長（市尹）辭退之件選賴歷。林通。陳反。梁安慈。林德彰、諸氏爲交涉委員。去九日午前十時訪問藤田市尹。與其攝任因市尹堅辭。將由民間選出云。

# 東港淸潔日程

東港郡東港街本年秋季大淸潔、十月十二日。第四五、六保、十三日第一、二三保。十四日第七、八保十五日大潭新下廊。內關帝、三西和。十六日後塭南屛。

# 北斗郡產組
## 實務競技

臺灣產業組合北斗郡部會主催。對於昭和十一年度同部會事業計畫所屬之第三回產業組合實務競技會定於十月十一日午前九時。欲在郡會議室舉行。當日郡下各產業組合職員（除主事外）全員出席。又競技選手。自午前九時著席。九時三十分開會、旋即競技。其科目乃珠算。簿記。產業組合關係法規產業組合諸手續。對成績優良者。由審查員報告。於旋日舉行褒賞授與式云。

# 臺灣內務官員異動
## 來十六日閣議決定
### 即經潮森岡兩氏銓衡後

【東京十日電】臺灣總督府交通局總長、小濱內務局長。近擬辭任。其後任補充、內務省知事。並總長級之異動。苟待十一日歸京之潮內相、與近上京之森岡總務長官、銓衡畢、來十日閣議。至遲本月下旬。諸之閣議。正式發令。既如所報。交通局總長後任。高知縣知事泊武治氏。內務局長後任。栃木縣總務部長山縣三郎氏有力云。

# 各州會議員選舉
## 至六日決定人物
### 官選于十五日內示

改正州制下之州會議員選舉、已訂自十五日。以各州知事之公告告知。期于來十一月二十二日、全島一齊舉行、即日各地開函開票事務、然而交通不便之[illegible]埔庄。及琉球庄之[illegible]四區。（高雄州高雄郡）[illegible]于六日[illegible]子前日投票數。其適宜處置。一任州當局。至於于六日、五州民選新會議員之當選決定。一面定員半數之官選議員。于選舉告示[illegible]、由各州知事、內示于本人。而官選[illegible]

# 郡爲單位
## 或開激戰

此次州會議員選舉。其如客秋全島一齊舉行之市會議員。街庄協議會員之間接選舉。爲[illegible]論不拘泥各選舉區之民選定員等。由大局的見地、任命適材者。目下各州皆爲進行人選、而開票時。或出意外人物。亦未可知唯郡部方面。漸有相當內面的活動。外此因有權者少數、較易于投票。凡各選舉區。對州欲選出代表郡議員。防止候補者濫立而爲選出郡代表、將捨小異而集中投票于一立候補者、各地有此傾向。間如某郡。[illegible]有將候補者之人選、暗中一任郡守、郡代表選出之輿論既強、故此[illegible]郡守之立場、[illegible]之臺中州三區、五區。高雄州四區。以上四郡二名臺中州四區。臺南州四區。高雄州三區。以上三郡四名。臺北州三區。以上六郡五名、郡數與定員數難平均。而實質如相[illegible]北州四區（宜蘭羅東蘇澳三郡）。蘇澳郡一郡[illegible]有權者少數、自郡[illegible]出一名[illegible]想競爭相當激烈[illegible]來之特色、在于郡[illegible]之郡單位[illegible]

# 明年全島實業大會
## 開于宜蘭之件作罷
### 爲街民主唱時機尙早

既報宜蘭商工會。日前臨時總會時。決議明年第二十一回全島實業大會。誘致開於宜蘭街之件。其後砂川會長。將該決議事項報告于郡街兩當局。及勸誘宜蘭實業協會。與之協力。共同主催。並諮問街民有力者意見。而實業協會及街民有力者間。均以爲同街。現有市區改正實施。並市制實施促進、地域擴張問題等、重大問題頗多。故欲於明年主開大會之件。認爲時期尚早。因決定回避與之協力、是以砂田會長。及吉岡副會長。佐藤（巖）顧問。中山相談役等。諸商工會役員更于七日午後、造訪樋口街長。於街役場。再愼重檢討後。以爲全島大會。若非有全街民支持協力、不能開催。故決定再俟二三年間。即於市區改正完成後。網羅羅東蘇澳兩地以三郡協力一致、大規模開催。爲是明年主開之件析作罷論云。

# 觀音庄送迎會

中壢郡觀音庄民有志三百餘名。去七日假該地公學校講堂開宴。爲送別、[illegible]萬庄長、及歡迎新庄長。兼祝周助役重任云。

# 基郡聯合業佃
## 青年講話

基隆郡聯合業佃會。爲業佃協調精神作興。並啓發農業智識。召集郡下業佃子弟。及同會役員。並青年團員能解國語者。自十二日。至二十三日。于各社順開業佃青年講話會、話題爲業佃事業與農村問題、農業畜產所關等、開會日程。十二日金山庄、十四日七堵庄。十九日貢寮庄、二十日双溪庄。二十二日平溪庄。二十三日瑞芳庄。

# 吉野平野兩區
## 防衛演習

花蓮港廳吉野。平野兩區防衛演習。去九、十兩日實施。各自午後五時半。由淸水支廳長。暨花蓮支廳全員。出動指導。終了後由淸水支廳長講評云。

# 用牛車棒毆人
## 生命堪虞

北斗郡二林庄萬興趙中人。張岩松、年二十九。去八日。午後三時許。在二林消費市場內公共便所附近、爲金二圓貸借關係細故。與後厝人。洪連敬。年四十。互相口角。洪憤慨。手執牛車棒。毆打岩松頭部及背部數處。俾負瀕死重傷。被害者、急到二林人同醫院。受陳龍章醫師之應急治療。生命堪虞。當局接報。立派警官到加害者處、逮捕連敬。現嚴究中。

# 溪州製糖機關車
## 水櫃車等顚落橋下
### 幸機關手火夫僅負微傷

北斗郡溪州庄。鹽水港製糖會社溪州製糖所々有五號機關車。去八日。午前六時半。由機關手鄭財（年三十五）操縱。與火夫。車崇各一名同乘。連結空貨車三十一輛、發自溪州欲往大城運載蔗苗、至同七時五十分。在外蘆竹塘分岐大城線四哩四十三鎖之橋上。機關車。水櫃車各一輛。空貨車二輛、俱顚覆落於長約三丈高一丈五尺之溪底。外空貨車一輛。亦脫線、而機關手火夫。雖與車同墜落。幸僅負微傷。聞其原因爲該橋脚腐朽。至去七日始補修復舊、雖運轉僅四哩之速度。而該橋梁不堪機關車、重量。橋脚崩壞所致其損害程度現尙調查中云。

# 三星紅柴林廟命案
## 其家先後慘死數名
### 死者爲人和平或被誤殺

既報羅東郡三星庄人廖乞食年二十三。去一日往觀紅柴林廟演戲。歸途。在暗路。被數人毆斃。而兇漢。去八日。尙未至就捕。然廖之家族。及本人之境遇如下。即廖之父廖能。有三子。長男廖鑑次男廖結。三男乞食。長男即十一年前。業爲電工。登電柱、工事中。觸高壓線慘死。又十年前。次男。業爲伐材夫。在太平山作業中。亦被山崩壓死。其父因前記避起不慮災難。遂罹精神病。已十年前死亡。五年前、廖乞食之妻因生產後。致罹傷風死去現有其母及一女而已、而廖乞食。自畢業同地之公學校後。加入青年團。對團務。爲熱心。最近任爲壯丁團員。性溫順。對自己之職業。即木匠方面。亦熱心從業、並無生出事端。由是觀之或被兇漢誤殺。亦未可知。因該家族赤貧、各方面頗爲同情之云

# 板橋公運動會

海山郡板橋公學校生徒。暨幼稚園兒童等秋季運動會。訂十一日（日曜）午前八時。開於板橋[illegible]運動場。是日[illegible]十六種。[illegible]

## 羅東
### 靑訓檢閱

[illegible]日午後一時半。由臺灣軍司令部。派相京少佐。在羅東小學校盛大舉行。是日來賓有小野田羅東郡守。金原警察課長。指宿。高橋校長。在鄉軍人會員。協議會員。其他訓練所方面。有陳街長。翁若街助役。原山主事。指導員等。多數出席。定刻由原田主事。報告狀況。次查閱訓練。及學課。然後相京查閱官講評。是日受檢閱青年訓練生。有二十五名。成績頗佳。午後四時閉會。

### 選舉研究

羅東郡役所。去八日午前九時在同郡役所樓上會議室。開選舉事務研究會。是日有郡下各街庄長。助役及吏員四十餘名出席。定刻小野田郡守致辭。及關于州議員選舉事務。爲關係法規。熱心說明後。田中街庄主任。說明實務。及準備方法。次附議各街庄。提出諸研究事項及質疑應答。正午閉會。

## 桃園
### 聯吟會期

桃園及東興兩吟社。主催新竹州下各社聯吟會。已決定來十七日午前九時。開於桃園公會堂。主催社已極力準備。發柬邀請各社參加。

### 兩運動會

桃園第一公學校十日。桃園第二公學校十一日。各在其公設運動場內。開學藝秋季大運動[illegible]

## 中壢
### 開歡迎會

新任中壢街長三上敬大郎氏。及助役鄭興枋氏之歡迎會。由街協議會員發起。自八日午後五時。開於公會堂。參會者各官衙長。協議會員等七十餘名。定刻渡邊氏代表發起人。述對新任街長及助役之希望。以爲歡迎。次由兩氏述謝。及表明抱負一端後開宴。主客盡歡。至七時散會。

### 林社長來

日本拓殖會社長林熊徵氏隨專務張園氏。八日午前十一時。以自動車來中。對社員一同訓示。與共午餐。次由渡邊支配人。導往訪問郡役所後歸北。

### 募記念品

今回州下街庄長之大異動。山中壢街長及黃助役轉出。本欲對二氏。開送別會。因時節所關。固辭退。以贈呈記念品。擧對本社中壢取次店申明之云。

## 會事

▲羅東青年團後援會。因日前由羅東郡主催之青年運動會。經已告畢。爲聽取諸青年團員之經過談。及指導運動精神。去七日午後七時。在羅東公學校。[illegible]青年團員二十餘名。開茶話會。後援會之役員。有些溫氏、沈有[illegible]。林[illegible]資。洪[illegible]、藍[illegible]。劉[illegible]。徐阿富其他十餘名出席。定刻藍會長述辭。次對青年團員[illegible]中心。發表種々意見後。諸役員。佐指導之立場。熱心說明運動精神。至午後九時半。盛況裡閉會。

▲臺南市新[illegible]家[illegible]東氏。今回得同市知名士數人之後援。籌劃臺南書道研究會。會員豫定三十名。希望者可向本町武廟前金土看板店翁[illegible]森氏。及臺町同氏二處詳問。

## 人事

▲桃園街桃園信用組合長楊秋發氏。爲祝其尊人楊成翁七十進一誕辰。及爲其長郎楊作霖君新婚披露。去九日午後六時在桃園公會堂張宴。招待官吏親友約百名。盡歡至八時散會。

# 商況（十日）

## 米況

### 正米市況前場

[illegible]

## 期米

### 大阪期米前場

[illegible]

### 東京期米前場

[illegible]

### 神戶期米前場

[illegible]

## 株式

### 大阪短期前場

[illegible]

### 大阪長期前場

[illegible]

### 東京短期前場

[illegible]

### 東京長期前場

[illegible]

### 東京銀行當株

[illegible]

### 紐育株式

[illegible]

## 公債

### 東京國債

[illegible]

## 爲替

### 外國爲替

米日爲替　二八弗七二仙
米英クロス　四弗九〇仙
英日爲替　一志〇二片

### 神戶外爲替

[illegible]

## 穀肥

### シカゴ小麥

十二月限　一弗一五仙八分一
三月限　一弗二三仙二分一
五月限　九八仙二分一

### 神戶豆粕

[illegible]

## 砂糖

### 玖馬

實物　二仙二分一

### 爪哇

直積　三盾〇三仙二分一
十月限　三盾〇三仙二分一
十一月限　三盾〇三仙二分一
十二月限　三盾〇三仙二分一
一月限　三盾〇三仙二分一

### 大阪現物

[illegible]

### 大阪淸算

[illegible]

## 銀塊

[illegible]

## 絲況

### 大阪綿絲

[illegible]

### 大阪棉花

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十月限 | 二一三、三〇 | 二一三、八〇 |
| 四月限 | 二〇四、八〇 | 二〇四、八〇 |

### 大阪人絹

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十月限 | 六六、七五 | 六六、九五 |

### 橫濱生絲

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十月限 | 五九、三〇 | 五九、一〇 |
| 三月限 | 七二一、〇〇 | 七二一、〇〇 |

臺灣日日新報

本日夕刊共二十二頁
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓[illegible]
[illegible]

●商業登記公告

●安田生命保險株式會社變更（支店ノ變更）[illegible]
右昭和拾壹年拾月九日登記 臺北地方法院

●合資會社加賀谷商店(追加) [illegible]
右昭和拾壹年拾月九日登記 臺北地方法院基隆出張所

●新竹州大甲郡[illegible]保證責任[illegible]信用販賣利用組合[illegible]
[illegible]

●保證責任[illegible]信用購買販賣利用組合[illegible]
右昭和拾壹年拾月九日登記 臺北地方法院宜蘭出張所

●保證責任[illegible]信用購買販賣利用組合[illegible]
右昭和拾壹年拾月九日登記 臺北地方法院中壢出張所

●有限責任中港信用購買販賣利用組合[illegible]
右昭和拾壹年拾月九日登記 臺北地方法院竹南出張所

工事入札公告

[illegible]
總督官房會計課

---

**大阪商船**

○基隆出帆（[illegible]）

- 神戸門司行 高千穂丸 [illegible]／蓬萊丸 [illegible]
- 福州上海行 盛京丸 [illegible]／長沙丸 [illegible]
- 廈門・汕頭・香港行 廣東丸 [illegible]／香港丸 [illegible]
- 福州廈門行 大球丸 [illegible]
- 鹿兒島・長崎・博多・北鮮行 河南丸 [illegible]／武昌丸 [illegible]
- 大連天津行 △大華丸 [illegible]／△中華丸 十月十六日
- 沖繩行 湖南丸 [illegible]／湖北丸 [illegible]
- 蘇澳・花蓮港・新港・臺東行 めなど丸 [illegible]／でりい丸 [illegible]（但シでりい丸は新港不寄港）
- 高雄・廈門行 がんちす丸 [illegible]（但シがんちす丸は廈門不寄港）

●高雄出帆

- 上海經由天津行 △北海丸 十月十三日／△廣東丸 十月二十日
- 馬公行 壹岐丸（每奇數日前十時發）
- 廈門・汕頭・香港行 福建丸 [illegible]
- 東京直行 恒春丸 [illegible]／△宏山丸 [illegible]

其他船便多數あり 臺北電三八五〇

---

**近海郵船**

- 門司神戸行 吉野丸 十月十二日後四時半發／朝日丸 十月十六日後四時半發／大和丸 十月廿一日後四時半發
- 大連仁川行 岩手丸 十月廿六日正午發
- 上海内地行 箱根丸 十月廿五日前九時發
- 香港歐洲行 鹿島丸 十一月五日後四時發

---

[illegible]

○阪神京濱行 蓬萊丸 高雄九日 基隆十三日
○京濱、阪神行 [illegible]丸 高雄十三日 基隆十七日

---

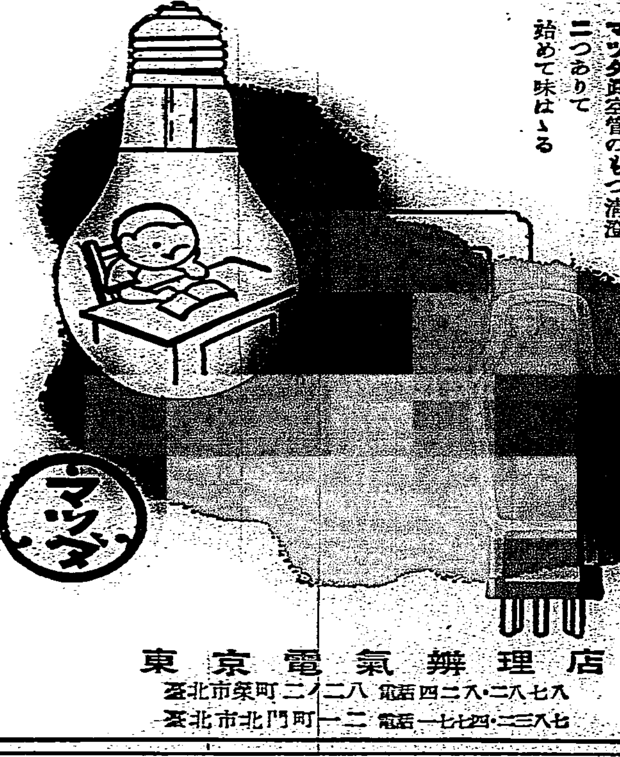
**大連汽船出帆**

- 大連直行 山西丸 十月十九日後五時發／山東丸 十月卅日後五時發

代理店 丸一組 高雄電話四七 基隆電話八九九 臺北電話八八八

---

# マツダランプ
# マツダ眞空管



秋の夜の喜び
マツダランプによる明視
マツダ眞空管のもつ清澄
二つありて
始めて味はへる

東京電氣辨理店
臺北市榮町二ノ二八 電話四二八・二八七八
臺北市北門町一二 電話一七七四・二三八七

---

伯林オリムピック大會の豪華繪卷

# 伯林オリムピック寫眞大觀

グラビヤ印刷菊版倍版 九十六頁 一冊特價金五十錢

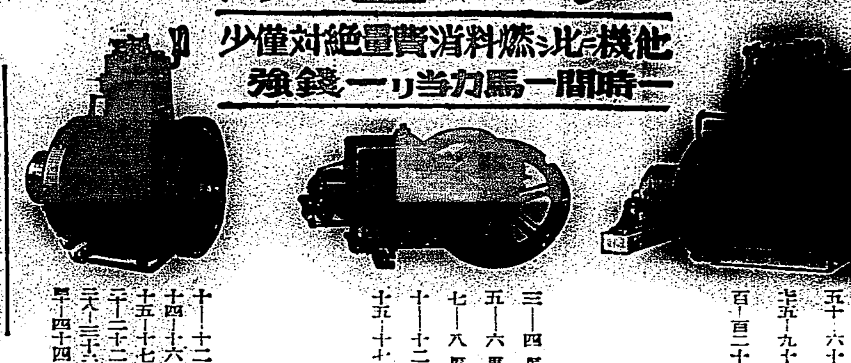
發行所 臺灣日日新報社

---

# ヤンマーヂーゼルエンヂン

内燃機界ノ覇王
絶対ニ火紙其他準備操作ヲ要セズ

他機ニ比シ燃料消費量絶対僅少
一時間一馬力当リ一錢強



三―四馬力
五―六馬力
七―八馬力
十一―十二馬力
十五―十七馬力
五十―六十馬力
七十五―九十馬力
百―百二十馬力
十一―十二馬力
十四―十六馬力
十五―十七馬力
二十―二十二馬力
二十六―三十二馬力
四十―四十四馬力

大量製産・在庫豊富

臺北市表町二丁目
株式會社 山岡發動機臺北支店
電話臺北二〇六〇番

本社 大阪市北區茶屋町

---

唐澤醫學博士推奨

# ベルマン

特長

A 鎭咳、祛痰の作用強く
B 心臓衰弱の危險を防ぎ
C 中毒性なく、安全奏効

## 感冒咳

咳は重病の先驅です、冬の夜には必ず安全なベルマンを常備し、早く咳を治すのが一番賢明です。

## 喘息

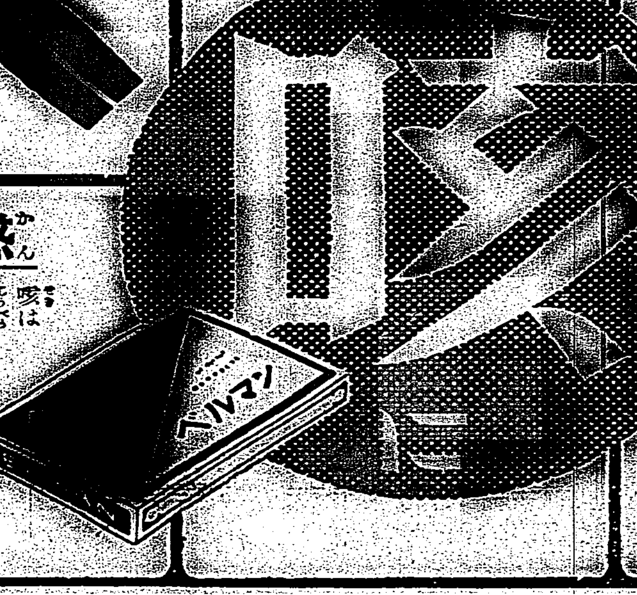
心臓性、氣管支性、何れも正視に堪えぬ苦痛です。ベルマンは速に痰を祛り呼吸を樂にし、發作時の苦痛を和げ、而も心臓の保護作用ある故、喘息に特に安全有効であります

## 百日咳

ボルデー氏菌によつて起る冬の小兒の大敵です。ベルマンは在來藥と異り少しも中毒性なく安全に咳を止め、發作の度數を減じ、危險な呼吸困難を防ぐ理想の良藥です。

## 肺炎咳

肺炎、肺結核の怖ろしいことは勿論ですが、咳の爲に衰弱を増し、心臓の弱るのが一番心配ですマブ本劑で咳を止め痰を薄め、心臓を護ることが治療上最も肝心です。



[illegible]

發賣元 丹平商會藥房 大阪・東京

---

全國到る處藥店にあり

# 全治

●たむし ●水むし ●いんきんたむし ●[illegible] ●[illegible]の其他一般ひふ病の專門藥

[illegible]

---

オートバイ界の革命兒!!

# 宮田のアサヒ號

アサヒ 175C.C.

宮田製作所が全世界に誇る
絶對優秀のオートバイ

輕快！快速！絶對强靭
操縱簡易！經費最小！

標準仕上¥340.00
特別仕上¥370.00

株式會社 宮田製作所福岡支店
福岡市下店屋町・電話(東)七七一・六・一一四九

---

# 巡査

內地及植民地の巡査志望者は本會發行の巡査受驗[illegible]
[illegible]
日本警務學會

---

●船よひ汽車よひ酒のよひ ノーシンありやこそ心配なしだ●

---

# 煙草のむなら
スモカを使へ

スモカは主として喫煙家の歯磨です 故にスモカを使へば歯の黑いヤニがおち取れます そして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かします スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！臭ひ！食慾の不進！ それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです 一人一罐の使用量は約一ヶ月强 それ以上の消費は濫費です！

煙草化粧品藥店にあり定價十五錢

---

專賣特許 滲みず痛まず・安全に豫防

花柳病 豫防藥レーロー

チューブ入 定價二個入參拾錢

[illegible]
B.71

---

# クラウン万年筆

書きよくて 堅牢！
純國産の優良品

ムッソリーニペン發賣元
大阪 株式會社 澤井商店

---

始政四十週年記念臺灣博覽會ニ於テ優良賞牌受領

三〇〇錠入 一ヶ月分 一円

消化促進に
食慾增進に
榮養補給に
精力增大に
老衰豫防に
便秘解消に

製造元・帝國製糖株式會社

# 臺銀保證準備擴張の要
## 現行發行制度は餘りに變態

一

大藏省が臺、鮮兩行の保證準備擴張を知し之に關する法律案を來議會に提出すべく內定したといふ東電は、臺灣としては切實なる要望なりしだけにまことに耳寄りなニユースである、本問題の如き本來言へば一國貨幣政策の一元主義からみて、昭和七年日本銀行の保證準備を擴張した際、當然臺銀、鮮銀にも許すべきものであつた、之が遲れたのは、準備金の評價と貨幣價値下落による發券膨脹との間に見るギヤツプの調整を臺灣、朝鮮は內地ほどに認められなかつたためと、今一つはその後機熟せるに拘らず恰も帝人事件などあつて對議會懸念から政府に提出の勇を鈍らしたためだ。

二

夫れはともあれ本島近年の產業經濟の發達ぶりは、通貨需要を著しく膨脹せしめ、臺銀調査による昭和六年末の發行高四千四百四十萬圓に對し十年末日は七千十九萬圓に達し、この間實に二千五百七十萬圓の膨脹を見、平均制限外發行も昭和六年の約二百五十萬圓に對し十年は實に一千七百四十萬圓、本年は更に之を遙に突破二千萬圓臺に到達は最早決定的である、又この間の通貨流通高增加率を內地に比較し見るに、內地が九パーセント半なるに對し臺灣は實に五十六%といふ激增ぶりであり、本年にかては更に之を超すこと元よりである、而して之に對する臺銀の準備內容を見ると金銀準備は千八百五十萬圓內、保證準備が二千萬圓と限られこの超過分、二千數百萬圓は引續き限外發行稅の負擔を蒙つてゐるのである、從つてそれだけ資金コストを高め臺灣の金利水準低下への障害となつてゐるのである。本來非常赤信號を意味する限外發行が一年を通じ法定準備額の五割からそれ以上にも及ぶといふ現象は實に變則なものであり、この點からもこの改正は寧ろ遲すぎたとも言へよう。

三

從つてこの保證準備を大幅擴張することは限外發行を不要にし、從來より安い資金を、法定限度に拘束されることなく圓滑に供給さる點で歡迎すべきだ、何ほこの保證準備限度の引上げ額を現行二千萬圓から一躍一億圓に引上げんとするは我意を得たもので決して過當でない、といふのは日銀が一億二千萬圓から一躍十億圓に引上げた割合に見て內輪なるのみならず、實際臺銀の準備內容に於て假に千七百萬圓の金準備を假けるとせば之を時價に換算せば四千四百萬圓以上となり發行八千萬圓なら五割半、一億圓發行の日至つても四割強を金で準備する譯だから實質的信用は充分期待ける理論となる、要するに斯くの如きは貨幣制度改正への過渡期的現象で、準備金の値上りと貨幣價値下落のギヤツプがもたらす發行狀態の一部を訂正するものと見るべきだらう。

四

右報道は何任大藏省當局に於て法律改正を內定せるのみで議會の關門通過を前にして、あまり先走つた推斷も出來ないが、既に金換發行禮統一論も理由薄弱の今日、少くも臺灣銀行の保證準備擴張案に關する限り强力な反對論は考へられないと信ず、ただ普通の歲入に多少響くがそれとても一億三千萬圓の歲入豫算に對し三、四十萬圓の財源を失ふ程度なら問題にならず、若し問題になる所ありとすればそれは、保證準備を大幅引上げすることにより、臺銀當局が從來の制限と課稅を免れるまま、發行濫用、調整を誤たざるやの懸念であらう、然し之も臺銀として臺灣の中央銀行たる使命と矜持を知り、又發券權操作にしても斯くの如き弊を絕たらしむることを信ずるが、何は充分議しむる所がなくてはならない、吾人は擴張のため保證準備の一億圓擴張案の實現を期待するものである。

# 難關の國防豫算
# 四相が政治的折衝
## 豫算閣議の事前工作

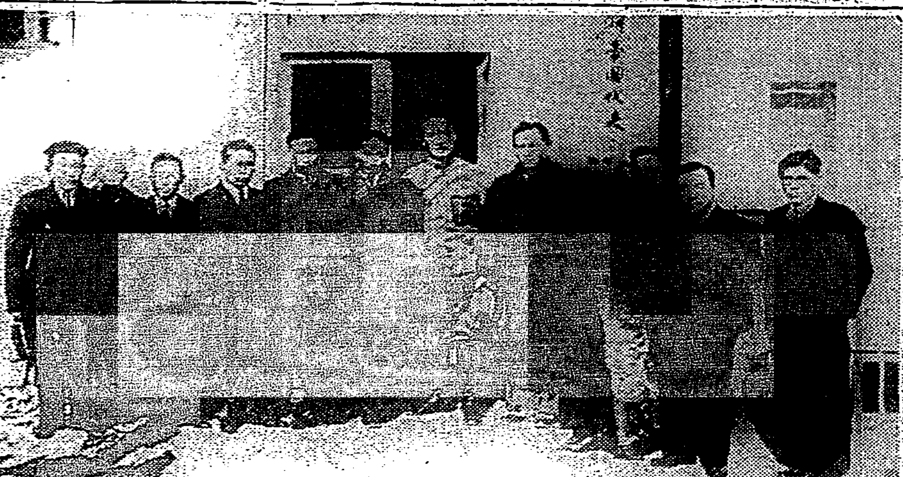
【東京十日發】昭和十二年度豫算概算に關しては目下大藏省主計局において各省から提出された豫算概算に基き查定中であるか大藏省では十月午後豫算查定情況の中間報告を爲すため省議を開いたが、來年度豫算の要求總額は三十三億圓以上に達して居り主計局ではこれを大體二十七億圓臺に切詰めんとするものの如くである、而して豫算查定の最難關として重視されてゐるのは國防豫算要求總額約十六億圓をどの程度まで削減し得るかと云ふ問題であり國防充實に關し現內閣成立の際廣田首相、馬場藏相共に或る程度の諒解を軍部に與へてゐると傳へられるのでこの尨大な要求に對し果して思ひ切つた斧鉞を加へる事が來るかどうかといふ事が注目の焦點となつてゐる、從つて大藏省としても國防豫算に對し愼重な態度を以て查定に當つてゐるので本年度豫算案に對する大藏省議の最後決定は豫期したより遲延し來月中旬となる模樣だが豫算閣議に入るまでの事前工作として廣田、馬場、寺內、永野の四相間に政治的折衝が行はれる筈でこの折衝こそ來年度豫算成否の鍵を握るものとして重大視されるに至るであらう

# 豫算閣議は十一月末
## 大藏省の查定遲る

【東京發航空便】總大三十三億に上る各省明年度要求豫算につき大藏省主計局では鋭意查定を進めてゐるが歲入計畫では增稅額約二億圓、その他に關稅及び官業收入の增加、自然增收、特別會計一部繰入れ並に公債增發あるもこれ等には自ら限度あり要求豫算に對しては相當峻嚴なる查定方針を以て臨み既に拓務、司法、外務、遞信、商工、農林、鐵道、海軍各省要求豫算の查定を終へ目下陸軍省豫算を查定中であるがなほ內務、文部、大藏三省豫算の查定を殘し更に歲入計畫の調整も殘つてゐるので豫算の計數整理を完了するのは最初の豫定より遲れて十一月上旬となるものと思はれる、從つて大藏省豫算省議の開催は早くとも十一月中旬であり例年の如く豫算閣議の開催は十一月末となるものと見られるが本月末乃至來月早々に鐵道、遞信、外地各特別會計と一般會計の調整折衝が關係省と大藏省間に行はるべく行政機構問題、電力問題等と並行紛糾して政局に活氣を呼ぶものと思はれる

# 滿鐵、窮地に陷る
## 資金捻出に關して

【東京十日發本社特電】今回滿鐵が明年度以降の資金計畫を樹立するに當り滿鐵の國策的特別事業就中重大懸案たる第四次鐵道建設計畫と之に對する巨額の資金の捻出方法たる政府株拂込問題に絡り關係當局者たる軍部、大藏及びシンジケート銀行團代表たる興銀の三者の間に全く意見の對立疎隔を來すに至つた、之が爲め滿鐵自身は豫算編成期を控へて容易ならぬ**窮地**に追詰められ、滿鐵は今後の資金計畫に重大不安を感ずるに至つてゐる、即ち滿鐵は明年度豫算編成期を前に資金五ケ年計畫に豫定せざる新規事業の續出によつて明年度社債發行豫定の八千萬圓を更に增發の餘儀なきを豫想さるるに至つた、更に豫て軍部より强硬に要求されつつあつた第四次鐵道建設計畫も巨費四億を投じ三千餘粁を建設する事に方針決定した爲め滿鐵としては愈々當初の五ケ年**計畫**を根本的に變革し、明年度に民間株主より最終拂込三千六百萬圓を徵收する外、政府持株に對し第二回の拂込として三千六百萬圓を徵收し以つて拂込金の擴充による社債發行限度の擴張は勿論、近く增資への機會を摑まんとする外なきに至つた、之が爲め滿鐵經理擔當の佐々木理事は先月末上京し關係方面を說得してゐるが大藏當局は斷乎反對を强調して對滿投資に關する國策としての[illegible]的態度を示し、政府の聲明を要請切つて民間株主を**刺戟**し、[illegible]を招來せんとする空氣を醸成してゐる、一方佐々木理事は政府[illegible]可能に對處すべく過般來[illegible]して、シ團の積極的援助を要請してゐるが、之に對しても興銀當局は今回の膨脹豫算の內容たる新規事業計畫は大部分採算不可能に等しきものであるとなし、昨年第四次鐵道計畫に[illegible]民間に容認[illegible]るは面白からざる事となして之亦[illegible]



### 滿蒙會議の兩國代表初顏合せ

滿洲里に於て開催される滿蒙會議に先立ち二日滿、蒙兩國側代表官舍に於て第一回の初顏合せを行つた（寫眞は兩代表一行の記念撮影）

# 國際經濟回復は共存共榮が緊要
## ルーズベルト米大統領が力說

【セントポール（ミネソタ州）九日發同盟】ルーズヴェルト米大統領は九日セントポールに於いて經濟提携の必要を說し大要左の如く述べた

經濟的協力は國際平和の基礎である、今回英、米、佛三國政府の通貨安定宣言は單に經濟上に貢獻したばかりでなく、國際平和に寄與するところ甚大である、併し自國品の輸出增加を計るには外國品の輸入を增加せねばならず國際經濟界の回復には飽迄も互讓、共存共榮の方針を堅持する事が必要である、繁榮の世界には獨裁政治乃至戰爭が恒久的に存する要がない

# 支那紙の排日宣傳
## 山田領事が嚴重抗議

【廈門特置員發】廈門の一流新聞江聲報の事實上の夕刊紙と見られてゐる廈門大報（江聲報にて發行し江聲報讀者にのみ每月僅か十仙の代償で配布してゐる）はかねてより最も激越な排日新聞として各方面より注目されてゐたが、先月二十三日附紙上に「睦隣不是親敵」と題して大要次の如き記事を大々的掲載するに至つた

政府は再び睦隣令を發布するに至つたが睦隣とは敵と親しむ事ではない、中華民族は目下統制强化の時期にあり我々は臥薪嘗膽、內に銳氣を養ひ練磨を忘れず他日時到れば徹底的に隣邦（日本）を殲滅し仇恨を痛飲すべきである

此の暴論に對し山田領事は憤然斯くの如きは國民政府の睦隣令に反抗し民衆に過激な抗日意識を注入するものなりとし九月末廈門市政府に對し正式文書を以て廈門大報取締りの嚴重なる抗議を提出市政府の誠意ある善處方を要求した、山田領事の强硬抗議に市長李時霖も狼狽せるものの如く九月二十日經濟建設會議出席のため福州に赴いたが本問題について省政府に指示を仰いでゐると謂はれる、市政府は此の嚴重抗議を極秘に扱つてゐる模樣であるが本月三日廈門大報は突然停刊を聲明次の如く發表した

本報は特種環境關係により十月十日以前に一切を清算せざるを得なくなつた、理由は暫く言明しないが對本社關係諸問題は十月十日に解決したい

有力視されてゐた廈門大報突然の停刊聲明は各方面に相當の衝動を與へてゐるが當局及び廈門大報自らも問題を秘密にしてゐるため未だ一般に內容は知られてゐない、右に關し九日山田領事は往訪の記者に次の如く語る

支那新聞の排日的記事に關しては折に觸れ市政府當局に注意してゐる所であるが最近に於ける廈門大報の論調の如きは餘りにも明瞭な排日の行爲である、殊に國民政府の睦隣令に抗し民衆をアジつてゐる事については最早默視する事出來ず李市長を訪問斷乎抗議をなし同新聞の取締りを要求した次第である、十日迄に停刊するさうであるが市政府が同新聞社に如何なる措置をとつたのか未だ回答を得ないので判然としない

かくて排日の急先鋒廈門大報も山田領事の强硬態度により消滅するに至つたが爾後市政府の支那新聞に對する檢閱は相當嚴峻になりつつあり之に對し各紙は一齊に非難を浴せてをり成行は注目すべきものがある

# 日支關係の調整
# 現地主義で進む
## 南京交涉に對する冀察政權側の方針

【北平九日發本社特電】南京交涉が實質的に北支の現地關係調整進行の上に微妙な影響を與へるは必然と見られる[illegible]冀察側は北支問題の解決に當り左の如き方針で臨まんとすると報ぜる

一、冀察政權は北支の特殊事情に適合せざる調整方法を執り惑いて冀察の政治立場を困難ならしめ北支安定を阻害する如きは絕對排擊する

一、支那領土行政上の主權は絕對に保持するが北支特殊政權としての存在に必要な行政上の自由を確保する

一、原則として日支關係の調整は現地主義を執り國府との關係在は之を考慮し是々非々主義で進む

一、北支經濟提携は日支兩國民の共同利益なる故自發的に之を斷行す

# 臺灣商議所令の審議きのふ了る
## 來週の閣議に上程

【東京十日發本社特電】臺灣商議所令[illegible]

# [illegible]總辭職

內閣改造を契機としてオーストリア政府は內閣改造の必要に當面するに至つたが九日閣議席上閣僚一同は連袂辭職の決意を固め、シュシュニッグ首相に對し辭表を提出したと云はる、同首相は時局の重大を[illegible]る筈である

[illegible]說を自重を慫慂したと傳へられる[illegible]護國團長シュタルヘムベルグ氏、護國團首領辭任を拒否した爲め政界は再び危殆に瀕してゐると謂はれる

# [illegible]節[illegible]擧行

[illegible]

# 桑島局長上海發
## 歸京の途につく

【上海十日發同盟】日支交涉に對する國民政府の方針を[illegible]出先當局に[illegible]使命を果した桑島東亞局長は十日午前九時上海發歸京の途に就いた

# 外國使臣に勳章贈呈

【上海十日發】國民政府は双十節を卜して支那關係の外國外交官に勳章を贈呈したがわが矢野眞、石射猪太郎兩氏には藍色大綬勳章を、堀內干城氏は紅色綬勳章を贈られた

[illegible]に駐支各國大使以下参列の下に授與式があり、我國より川越大使、須磨南京總領事以下も出席、連日來の緊張に引代へ和やかな雰圍氣裡にシャンペンの杯を擧げ十一時三十分式を終へた

# 山本悌二郎氏辭任の手續

【東京九日發】議員辭任の意を決した政友會の長老山本悌二郎氏は十日正午衆議院事務局に衆議院議員辭任の正式手續を執つた

# 徳川大使は勇退
## 襲爵して貴族院入りか

【東京十日發】八日歸京した駐土大使徳川家正氏は十日午前十一時三十分外務省に有田外相を訪問し、トルコを中心とする歐洲の諸情勢につき詳細報告した後同大使は豫ねてより勇退希望を有してゐるので同日有田外相に正式辭意を表明した模樣である、從つて目下滿洲旅行中の徳川家達公近く歸京し適當の時期に隱居し同大使の襲爵に依り貴族院入りが實現するものと見られる

# 日銀借入限度二億圓に擴張
## 來議會に改正案を提出

【東京十日發】大藏省では日銀の金買入に伴ふ政府借入金が一億四千六百萬圓に達し年內には二億圓に接近する情勢にあるので、現在の借入金限度二億圓を三億圓に擴張する事に內定し來る通常議會に日銀借入法中改正法案を提出する筈である

# 米國は保障要求
## 防備制限の存續に

【ニューヨーク九日發同盟】英國の太平洋防備制限條項の存續提案に對し米國は目下愼重檢討中であるが、大體において太平洋の安定確保に關し何等かの有效な保障なくしては俄に應じがたい意向と見られる

# 保險會社の共管
## 大藏省が正式提議

【東京十日發】馬場藏相は公債政策の遂行上金融統制の必要ありとし去る特別議會において取引所、保險會社の監督行政に大藏省も參加すべきであるとの意思を表示してゐたが、この程商工省に對し公文書を以て保險會社の監督權を大藏、商工兩省の共管にされたき旨正式に提議して來た、最近保險會社の金融市場への進出目覺ましく銀行信託會社と竝んで一大勢力たらんとしつつあるに拘らず、保險會社に對する監督權が依然商工省の掌握する所となつて居り、大藏省の監督權限外にあるため金融統制の遂行上多大の不便を感じてゐたのである、之に對し商工省では目下研究中で諾否何れとも決定してゐないが之の成行如何は問題が問題だけに頗る注目されてゐる

# 國民大會は明春に延期
## 內外情勢に鑑みて

【上海十日發同盟】支那新憲法を審議決定し總統を選出すべき國民大會は十一月十二日開催の豫定であつたが、國民政府は內外の情勢に鑑み明年三月に延期するに決定した

# 全國統一を誇示
## 蔣氏がステートメント

【南京十一日發同盟】蔣介石氏は十日の雙十節に當り「支那の統一と建設」と題する對外的ステートメントを發表し、最近支那の諸建設事業の躍進を說いた後、更に西南問題は解決し全國統一せりと誇り、大要左の如く述べてゐる

支那の建設は經濟的方面に留まらず各方面とも顯著な成功を見てゐる、最近八年間に得たこの成績は支那歷史上未曾有の現象と言ふべきである、余は支那に誇示せんとするものでないが支那には自力更生の能力あるを示し人民の幸福のため建設工作を進めてゐることを傳へたい、今後支那の[illegible]

[illegible]形ばかりの式典を擧げてゐた雙十節に本年は十五周年に當る事でもあり[illegible]日支關係も[illegible]の危機を切拔けたりとて市內では各官衙共華やかに[illegible]國民政府では午前七時より中山陵前で[illegible]式を執行[illegible]國民政府大禮堂[illegible]

# 天津電業の經營に參加
## 電力聯盟委員會で正式に決定さる

[illegible]

# 葡國代表言明
## 會議不參加を

【ロンドン十日發同盟】ポルトガル代表ウルリッヒ氏は九日の不干涉委員會でスペインの非難に應酬し自國の特殊事情を强調したが最後に討議不參加の決意を表明しスペイン、ソ聯の非難は本國に移牒するが余は本國政府から回訓を受けるまで委員會に參加出來ぬと言述べた、同代表は午後四時からの委員會には遂に出席せず委員會は極度に紛糾した結果議長プリマス卿を通じポルトガル政府に[illegible]討議參加を要請するに決したと言はれる

# 西領一島嶼を伊軍が占據
## 西國大使が暴露

【ロンドン九日發同盟】ソ聯代表の爆彈通告で不干涉委員會が異常な紛糾を呈してゐる際、駐英スペイン大使館は九日英外務省に對し本國からの公報を提出、イタリー軍がスペイン革命軍の假面の下にバレアリック群島の一島嶼を占據した事實を暴露した、スペイン政府の公報要旨は左の通りである

叛軍は過般バレアリック群島中の最小島イヴィーザ島を占據したが叛軍の大半はイタリー人でイタリー人ロッシ伯の指揮下に同島に上陸占據した

# 貴院視察團けふ廈門へ

去る二十[illegible]來臺米西部各地を視察中であつた貴族院[illegible]及び[illegible]支方面[illegible]團長以下一行は十一日午前八時廿[illegible]基隆より扇東丸にて廈門に向け出發する

# 殖產局に米穀課新設

殖產局內に新設される米穀課の官制は[illegible]

# クロネ貨の切下げ公布

【プラーグ九日發本社特電】チエツコスロヴアキア政府は九日新通貨法案に基きクロネ貨を一六%切下げる旨公布した、クロネ貨の新金平價は三一・二二毛である

# 國際聯盟總會

【ゼネバ八日發同盟】國際聯盟總會は九日夜新會館において開會され、聯盟改組手續き審議の一般委員會の報告を採擇し同委員會の示唆に依る特別委員會の組織を決定し委員國として二十八箇國を選舉した

# 夏秋蠶豫想收繭高は增收

【東京發航空便】九日農林省發表、昭和十一年九月二十九日現在における夏秋蠶豫想收繭高は數量三千八百二十八萬七千百四十貫內譯（單位貫）

內譯 [illegible]一、一七〇

[illegible]九、九七〇

前年實收高に比し[illegible]十九萬[illegible]增收を示してゐる、蓋し本年の夏秋蠶は桑園整理及び[illegible]等に基く桑葉需要の減少を見越し掃立てを減少した事と晩秋蠶期の天候不良に病蠶の發生を見、收繭高の減少を豫想されたる地方相當ありしも他地方において飼育量增加したるものありしと天候適當蠶兒の發育良好なりしにより收繭高[illegible]

# 工業組合大會福岡市で開催

【東京十日發】商工省では明年四[illegible]

# 人事

▲石井喜之助氏　福州日本小學校長を辭し市內昭和町一條四七五に下宿

▲山崎嚴氏（昭和製糖專務）十一日市南部各製糖工場へ

▲伊原逸三氏（三菱重工業專務取締役）十日來臺（鐵道ホテル）

▲刈谷秀雄氏（三菱重工業顧問）十日來臺（鐵道ホテル）

[illegible]市に對しその旨通牒を發した

# 三分半利公債賣却

【東京十日發】日銀では十日三分半利公債七百萬圓を市中に賣却した、右は爲替銀行以外の日銀返金が完了し短資市場の重壓が緩和された爲である

# シナチク

この間基隆へ入つた英國軍艦の水兵さん達は長崎や鹿兒島を巡航して台灣への歸り途に立ち寄つたものであるが上陸して使つた金は殆ど皆支那紙幣であつた▲臺北へ來てカツフエなどへ入り込み女給相手に不自由な手付きで箸を持ち鋤燒きなど食べて歸つた連中も多かつたが、勘定となると決つて支那紙幣であるには皆たまげてゐたやうだ▲上海か對岸からでも來るのなら支那紙幣を出すのも頷けるが內地から來たのにお可笑い話だが中には臺灣を支那の一部だ位に考へてゐた者も有るらしく、食ひ×げ乘り×げなどの惡戲をやる手だとの話もある▲先に佛國の軍艦が基隆へ來て同じ樣な問題を起したが、所謂艦乘りとして或程度までは寬大に見ても宜いが然し度を過したり或は臺灣を三等國の一部だ位に考へ、勝手放題の事をされては堪まつたものではない▲本來なら友邦の軍艦が來航したのだから出來る限り歡待をもしたいのだが國法や國際禮節を無視して傍若無人の事をされたのでは默つても居られない▲然し今度の事で英佛などの極東艦隊も多少は臺灣といふ國に就て認識した事だらう、又さうか左樣であつて此の次の來航の折は、充分歡迎も出來る樣にありたい。

▲內科▼
吉田內科醫院
臺北市榮町二ノ五
電話　醫院　二八五三　院長宅　二八五四

銘酒
楓白鹿

台北市表町寶通り
皮膚科
花柳病科
入院應需
三瓶丸醫院
電話二一八五五番

かほる程　色・香・味　三拍子そろつた美味しさ

銘酒
忠勇
灘　若林釀
納入元
株式會社　桑田商店

# 南洋瞥見 一

總督府營林所　玉手亮一

バタビアは全蘭印の主都。和蘭が覇權の驥を握り占めて居る處である。中央官廳、陸軍省、外國官衙、博物館、大きな銀行會社が集中して流石どつしりした歐風ある都會を形成してゐる。が異樣に見えたのは赤黒い泥川が街の中心を流れてそこに

▼…**土人が蝟集** 洗濯する者、水浴する者、水を汲んで運ぶ者、口を漱ぎさては飲んでゐる者さへある風景である。聞けば惡便の排泄も敢て辭せぬと云ふ。首都を睨んで水中に用を達する其快味、三尺四方の天地で呻吟する比でない事はよく判るがこれを首都の眞中で放任する政府の心臟の強さにはほとく感嘆するの外なかつた。總領事館に石澤總領事を訪ねる、石澤豐氏は私より三年程先輩で中學校も高等商業校も同窓、學生時代から眞面目と勉強家で有名だつた人である。管內を時頼式行脚で民情視察をやつた事は前に述べた通り、大袈裟な日蘭會商が失敗に歸した後を享けて孤軍奮鬪海運會商に成功した元氣を以て從業制限

▼…**輸入制限の** 諸問題解決に心根を枯らしてゐる處だ、何と云つても他國の領土だ、其國の事情も成程と感ずる所迄は讓步してやらずばなるまい。現在ジャワにも何處かの國と同樣專門學校、大學を出たインテリ失業者がうようよしてゐる、蘭印和蘭人一萬、土着人一萬二千、併せて二萬二千に及ぶと云ふ。此等の消化に政府は今躍起になつて居る所。そこで此の連中で間に合ふ仕事は給料も安くていいから是非使つて呉れと云ふ。そこに勞務制限令が生れたのだ。從て一概に邦人壓迫の爲だと憤激、其撤廢を要求するのは彼地の實情からして一寸無理かと思はれる。現に昨年度の入國就業數を見ると邦人二百二十七名の

▼…**就業希望に** 對して拒絕された者二割四十四名、百八十二名は許可されて居る。外國人就業としては第一位然かも第二位の英國は僅か六十名で餘程懸隔がある。寧ろ邦人事業者の現實に最も困つて居るのは數よりは手續きの問題である。最近スラバヤの臺銀で行員一名呼寄するのに三ケ月掛つた、臺銀の如く政府に對して相當顏の利ける所にして然り一般個人商店の如きは半年十ケ月掛るのは珍らしくない、先づ日本內地に居る適當な人と往復一ケ月もかかる手紙を數度往復してやつと相談が纏まつてから許可を願ひ出る段取。然し政府としては來る者が何の某かに依つて許可するのではなくその仕事に日本人が必要か否かに依つて決めるのだから無指名許可で何等支障ないわけだ。而して此の方法を以てすれば時日は半減出來ると云ふ所から先づ第一段としてこの意味の

▼…**制限緩和を** 交涉中だが成功の見込充分だと云ふ。又輸入制限もその理由の大なるものは貿易の跛行にあるのだが再輸出砂糖の日本輸入增加で五月末現在では對日貿易輸入四千五百萬圓輸出四千七百萬圓で寧ろ日本行が二百萬圓多い實情、殊に屑低落の今日輸入制限の表面的理由漸々薄弱となつて來たのだから此際一步進めて先方當局が實質的な交涉を進めたらばこれ又成功疑ひないと觀測せられる。和蘭政廳では總ゆる日本新聞を集めて邦語を解する蘭人、支那人十數名をして飜譯に當らしめたり日爪間の無線電話を盜聽してゐるらしい等兎に角想像以上に神經過敏になつてゐるから此の際徒らに聲を大きくして無駄に彼等を刺戟する事は

▲…**經濟進出の** 上から百害あつて一利ない次第だ。次に話は別だが蘭印には從來邦人の醫師が一人もなかつた。難かしい和蘭語の試驗があるからだ。在留邦人が日本醫師を要望するのは人情として當然、殊に夫人達は毛唐醫にいぢられるのが厭、時々來る邦船の船醫を待つて診て貰はうと云ふ樣な狀態そこで外務省では昭和八年度大出の鹽田と云ふ人と臺北醫專九大出の新竹出身李皇奇君を留學生としてバタビアに送つた、丸三年成功を見るに至らなかつたのが石澤氏の盡力もあり今年四月見事試驗に及第開業免狀を獲得した。そこで留學の目的は達したと云ふので留學費はその月から杜絕多少の開業資は送つて來たがそれは一人分にも足らず、免狀は得たけれどの嘆きあり金が出來ねば致方なしから日本に引き揚げるの外ないと云ふ窮狀。石澤氏も折角此處迄來てと百方奔走中で

▼…**臺灣總督府**へも援助方お願ひしてゐるとの事だつた。八日間で爪哇の全貌を得ようと慾張つてゐるのだから寸暇も無い。翌八月一日午前七時西部高原視察にバタビアを出發。經濟的に考へて自動車を月借、運轉手は日傭。オイルに自前と云ふ事にしたが揮油の安い事には驚いた。一リットル二十四仙（邦貨約六十錢）日本の五六倍である。領內のスマトラに有り餘る石油が出るのに此高價税金が主だ、自動車は氣持のよいアスファルト道路を南下する。此道路の修築も土人ゴムの輸出稅百盾十六盾と云ふ莫大な稅金で賄はれて居ると云ふ、和蘭の植民地經營何處迄もうまく出來てゐるとほとく感心した次第である

---

# 殖產・營林から農林局を獨立さす
## 農政、農產、林政、林業の四課
## 來年度新規要求

殖產局の農務、商工、水產、鑛務特產各課の十二年度新規事業豫算は既報の通りであるが、山林課關係では農林局の獨立といふ大ものの外森林施業案の檢定、芳樟木の增殖、熱帶林學大會等の新規豫算が承認された

▲**農林局の獨立** 現在の殖產局はその包容する事務餘りに厖大で一局長の下に之を統轄することは事務に支障を來す恐れがあるといふので殖產局から農務、山林兩課を拔き別に營林所を合併せしめこの三者を包含する農林局なるものを創設しようといふ譯である、新設農林局の分課は未だ確定してゐないが多分農政、農產、林政、林業の四課となるべく、內務部長は技師を以つて充てられ、また新に山林事務官の定員一名を設けて古參腕利きの判任官から之を登用する豫定である、尙農林局獨立に關する豫算（勅任官一名增に對する經費を除く）は二萬五千圓となつてゐる、但し本件に關する或る方面の意見として農業に直接關係ある米穀課と特產課とは理論上當然に農林局に含まれるものと思はれるが若しさうすれば殖產局は商工、水產鑛務のみを抱容する貧弱なものになつて仕舞ふので之また考へものだし、ともかくもむづかしい問題である

▲**森林施業案の檢定** 經費は約二萬五千圓、趣旨は一應出來上つた森林施業案を時勢の進步と事情の變化に合致せしめるため合理化しようといふ譯

▲**芳樟木の增殖** 經費十九萬圓、樟腦原料保護委員會の決議に從ひ腦分を主成分とする本樟木よりも油分を多量に含む芳樟木の增殖をなさんとするもので、從來年八百六十甲の植栽面積であつたものを九百七十甲に增加しめることとなつた

▲**熱帶林學大會** 臺灣山林會の主催により明年十月十日前後に內地、南洋を包含する熱帶林學大會を臺北に開催するため總督府から經費の半額七千圓を補助せんとするもの

---

# 臺灣の棉作は企業的には尙疑問
## 第一の難點は勞銀の割高だ
## 東洋紡績社長　阿部房次郞氏談

實業視察團一行に加はり島內各地視察後十一日對岸に向つた東洋紡績社長、大日本紡績聯合會委員長阿部房次郞氏は臺灣棉花の將來に付き左の如き談話を述べた

臺灣における投資の對象としては地理的及電力低廉等の條件からしてアルミの如き鑛產物の加工業等は將來性が有ると思ふが肝腎の棉花栽培に付ては遽かにその將來を斷じ得ない、孟室も臺灣で棉の栽培をやり失敗した經驗を持つて居るが、臺灣に於て栽培すべき棉の種類其他が確然として居らず一番の弱味は地面のない事だ、總督府の五萬町步年三千五百萬斤を目標とする棉作計畫が完成しても、之だけでは日本の需要の二ケ月分にも足りない、大に驚くべき事は內地や對岸に比較して勞賃の高い事だ、土地の問題が解決出來ても勞賃の方が何とかならなければ棉花栽培の將來も多幸とは云へまい、從つて臺灣における紡績工業も急に起るとは考へられず、茲二、三年經たねばその將來性も判然としない

---

# 本島の躍進と機械金物界活況
## 取引激增、而も競爭甚し

電力開發と諸工業の勃興、金及砂金田の開發、炭鑛電化等鑛業の發展に加ふるに製糖工場の增設擴張があり一面には交通運輸施設の工事等に依り本島に於ける機械、鋼材其他金物類の需要は近時著しく增加し機械金物商の活動亦目覺しく之が買込取引頗る激甚を極めてゐる。本島に於ける

**機械商** の主たるものには三井、三菱、大倉商事、高進、山下、共益社、守谷、臺北カネタツ等で何れも多數の代理權を有し總督府の鐵道部、遞信部、道路港灣課、專賣局、臺灣電力、各製糖會社、鑛山會社等に夫々地盤を持つてゐるが中にも三井は東洋バブコック會社の代理店として本年中臺電の基隆火力發電所、各製糖會社專賣局へ契約納入せるボイラー頗る多く又住友金屬工業の車輛車輪ボイラーチューブ、鋼鐵製品、住友機械製作會社の鑛山用機械、田中機械製作所の製糖機械、橫河橋梁製作所の橋梁材料も三井の手で賣込まれ岩國鋼業の機械六十萬圓下淡水溪人道橋材料の七十萬圓等はその主なるもので

**本年中** の機械賣上高は合計四百五十萬圓に達したと稱せられてゐる、三菱商事は三菱重工業と三菱電機會社の代理業務だけでも大きなもので殊に前者はさきに神戶、長崎等で造船業を營み本年更に橫濱船渠を合併したので一層業務擴大し發電機、道路橋梁材料、築港用鐵骨、鬼船、自動車、飛行機、兵器品等を製造、三菱商事の手で

**總督府** 電力其他へ納入してゐる、十月三菱重工業の伊藤專務が刈谷顧問と共に來臺したが刈谷氏は元橫濱船渠の重役たりし人にて時節柄その用向が注目されてゐる、大倉商事は代理權頗る多くさきに高雄アルミニウムのタービン發電機二臺と日月潭第二發電所の發電機と水車を契約、引續き基隆火力發電所のタービン發電機三萬八千キロをその手中に收めたのは獨逸のダンピングによるとは云へ大なる成功と云はねばならぬ高進商會は各方面に鞏固な地盤を持つて居り三機工業、東洋キャリアー工業とも連絡があり本年基隆淸水組との間に契約して居り業務多忙を極めてゐる、山下商店は各製糖會社と特殊關係があり本年安川電機の分離機モーターを多數納入し近く北辰電機製作所の電氣式メーターと日本シリコンセル工業の國產濾過材シリコンセルの代理權を獲得し代理權今や五十四、五を算し製糖會社との

**取引で** は他の追隨を許さぬものがあり臺灣の外大阪に營業所、東京と奉天に出張所を持つてゐる、近く九州と朝鮮に營業所を增設、羽翼を益々擴大する方針らしい、共益社も高進、山下らと並び稱せらるる機械商で大阪汽車會社で製造するタクマ式ボイラーは共益社の手で各製糖會社へ賣込まれ東洋バブコックのボイラーと競爭の地位にあり其他守谷、カネタツ等の活動も稍見るべきものあるが、要するに本島にかける機械金物界は近年稀に見る活況を呈し

**各業者** の業績大に擧りつつあることは事實であるが競爭激甚の爲め各業者の口錢極めて薄く機材一噸で一圓か一圓五十錢の口錢に過ぎない有樣である

---

# 臺銀の保證限度擴張
## 島內產業經濟のため
## 大いに期待さる

【同盟通信】臺銀の保證準備額二千萬圓を五倍の一億圓に增額する案が大藏省より來議會に提出されることとなつたが之は臺灣の產業發展趨勢と金輸出禁止後の情勢から見て當然なさるべきことで寧ろ遲かつたとさへ云はれて居り、金輸出禁止後の急迫せる金融情勢は遂に日銀をして昭和七年保證準備額を一億二千萬圓より十億圓に擴張を餘儀なくしたが當時既に臺銀としても程度の差こそあれ同樣擴張の必要に迫られたものであるが大藏省としては愼重調查研究を重ね將來十年間位の產業發展等の見透しをも附けて今回の一億案が成立したものである、尙臺銀の金準備額千八百萬圓は金一匁五圓と云ふ不當な計算であり政府買上値に換算すれば四千八百萬圓となり、保證準備額二千萬圓を加算せば實質上の準備額は六千八百萬圓で、現在の總發券高六千萬圓內外を限外發行と見るは實質的に不當であると見える。この案が議會通過實現せば臺灣の一般產業經濟のため一層圓滑低利に金融が期せられ大いに歡迎さるべきものとされてゐる、右一億圓增額案につき

**保田臺銀頭取** は左の如く語る

まだ何とも詳報に接しないが臺銀の保證準備額擴張要求は數年來の懸案で大藏省でも研究の結果當方の要求を容れて來議會に提出して呉れるのだらうと思ふ當行の發行狀況は每月二千數百萬圓の限外發行を餘儀なくしてゐるもので之は何も臺銀が故意にインフレーションをやつてゐる結果ではなく島內產業經濟の飛躍的發展から然らしめる當然な通貨需要の結果である、從つて性質上之に限外發行稅を課せらるる事は不當で、自然コストも高まるから當然保證準備に振替らるべきであると思ふ。若し銀行として年に數十萬圓の限外發行稅が免ぜられ、資金も安く貸出範圍も一般の需要に應じて圓滑に出來やうから島內は勿論南支南洋の產業開發上大いに貢獻となら、引いて金利低下にも役立たう、增發等と云ふことはさいく出來ることでなく十年間位先のことも見越して決定さるべきで一億も決して多くはないと思ふ

---

# 財產稅に反映する
## 稅整案の意圖
## 戰時經濟への移動

【東京特電】稅整案の大綱は既報の如く大藏省から發表されたが稅整案の一つの目標が戰時經濟への移動にあることは此の際注目すべきものがあると看做されて居る。

**今度稅整案** は增稅と負擔の均衡といふことを目標として居ることは馬場大藏大臣の發[illegible]

その稅率が極めて穩やかなもので、稅收入からすればお話にならぬが其中に今後の伸縮を殘して居る所に微妙な意圖が含まれて居るらしい、買上げ稅にしろ[illegible]にしろそれは

**歐洲大戰中** の產物で、買上げ稅は戰時中に[illegible]

於てはドイツばかりでなく佛蘭西その他も模倣し、今日に於てはただ英米兩國がこれを採用して居ないだけで、他の諸國は殆どこれを實行して居る、勿論各國とも多少とも異なつて居るところがあり、佛蘭西に於て最もよくそれが整備して居るといはれて居るものの今度の日本に於ける計畫は、佛蘭西の例を多く取り入れて居るといはれて居る、[illegible]アメリカ合衆國に於ても既に[illegible]

**英國に於て** は[illegible]

財產の程度その他に關し多大の調查費用を要し、實際に於ては、それほど成績が上らず、アメリカ合衆國に於ては、むしろ失敗であるといふものさへある、わが國としても、寧ろ[illegible]稅や[illegible]稅に於てどれだけ稅收入の目的を達するかは、疑問であつて、財政通の中には、その創設に際し

**大藏大臣の** [illegible]

計るべく用意して居るものの如く特に財產稅に於てその然るものがあるわけで、その創設に當りては當初に於てこそ調査費を要し、增徵の目的は達せられないかも知れぬが、その準備をしておくことに深い意圖があるものと見られて居る、從つて現在の

**經濟情勢に** 於ては、[illegible]

---

# 蜜柑類の病害防除に
## 濃厚な藥劑は禁物
## 反つてダニの發生を增す

【東京特電】石灰ボルドウ液の撒布は、柑橘潰瘍病豫防上不可缺のものであるが、長崎縣農事試驗場では從來使用されて來た石灰ボルドウ液が、豫防試驗の結果から濃厚過ぎるとなし、石灰ボルドウ液並に石灰硫黃合劑の濃度と病蟲害との關係に就て試驗中であるが、いま成績の一部を要約すれば次の如くである

**即ち** 柑橘潰瘍病の豫防には石灰ボルドウ液の濃厚なるものを撒布する必要はなく、雲雷にすれば五斗式のもので充分で、石灰ボルドウ液に加用する石灰の量も八十一百匁位に減ずる必要がある、また、濃厚なる石灰ボルドウ液を撒布したものは、いつ迄も附着するため他の藥劑を撒布することが出來ぬやうになるので、柑橘には特に稀釋の石灰ボルドウ液を撒布する必要がある、而して、石灰ボルドウ液の濃厚なるものを撒布しまた撒布回數を增加するに從つて柑橘壁蝨類の發生が激甚となつてゐる

**然る** に石灰ボルドウ液撒布後二回位石灰硫黃合劑を撒布すれば、柑橘壁蝨の發生を認めず、柑橘の開花直前及び落花後の二回に石灰ボルドウ液を撒布し、七月に石灰硫黃合劑を撒布したものは銹壁蝨の發生を認めぬに反し、六月撒布では五・四〇%、八月撒布七・二〇%、九月撒布一二・六六%の發生を認めてゐる　要するに六月の撒布は時期早過ぎ、八月及び九月の撒布は時期を失した感があるが、石灰硫黃合劑は柑橘壁蝨類の驅除劑として費用比較的低廉で而も效果最も顯著なものとされてゐる

---

# 州別に見た一期蓬萊
## 九月末の移出累計

臺灣米穀移出商同業組合調べに依れば九月末日現在本年產一期米移出累計數量は六百二十九萬七千七百七袋にして前年同期に比べて八十萬三千百十六袋を增加してゐるこの內蓬萊米は五百八十一萬八千一百八十一袋、丸糯米は三十五萬二千四百九十二袋を占めてゐる、蓬萊米につき各產出州別にその移出數量を示せば次の如くとなる

| | |
|---|---|
| 臺北 | 八〇、〇八〇袋 |
| 新竹 | 一、二六八、七三〇 |
| 臺中 | 二、七九八、九〇五 |
| 臺南 | [illegible] |
| 高雄 | [illegible] |
| 計 | [illegible] |

---

# 新丸糯は保合
## 一期糯は賣行よし

【神戶十日發本社特電】十一月十三日積丸糯は十圓二十錢と十五錢[illegible]

---

# 實業大會と臺北商工會
## 出席代表委員一部變更

第二十回全島實業大會は本月二十三日代表委員會を、二十四日大會を何れも臺中座にて開催、廿五日は臺中州下各名所へ會員を案內することになつて居り主催地臺中の實業團體では目下準備を進めて居るが臺北の實業團體では既報の如き提案を爲し代表委員五名以內を送る事になつて居る、就中臺北商工會の代表委員は初め木村泰治、安座上眞、貝山好美、郭廷俊四氏の外臺北實業會の理事で臺北商工會の常議員たる星加彥太郞氏を送ることにきまつてゐたが、右の內安座上眞氏は國通の重役として社用を帶び十二月發吉野丸で上京することになつたので氏に代つて商工會運輸交通部長の池田卓一氏が出席することになり商工會の提案中築港經費縱貫鐵道複線工事の完成に縱貫道路の完成鋪裝促進に就ては池田卓一氏より、又臺灣に取引所設置建議に就ては貝山氏より夫々大會にて說明することになつてゐる

---

# 商況（十日）

**島內米肥**

**臺中米價**（十日）蓬萊米九四八五錢、丸糯八四五〇錢、出來高蓬萊米一、六八六袋、丸糯八一一袋（臺中電話）

**臺米現物相場** [illegible]

**基隆在庫米** [illegible]

**高雄在庫米** [illegible]

**正米市況後場** [illegible]

**島內肥料相場** [illegible]

**期米**

**大阪期米後場** [illegible]

**大阪在庫米** [illegible]

**堂島兩建玉前場** [illegible]

**堂島兩建玉後場** [illegible]

**先限主なる手振** [illegible]

**堂島前場先限主なる手振** [illegible]

**堂島米況前場** [illegible]

**堂島米況後場** [illegible]

**株式**

**大株雜觀** [illegible]

**堂島雜觀** [illegible]

**東京株況前場** [illegible]

**爲替**

**臺銀建値** [illegible]

**穀肥**

**大連特產** [illegible]

**大連特產況前場** [illegible]

**神戶豆粕** [illegible]

**青物魚類卸相場**（十日）[illegible]

大衆絕讃の幸保險

太平

生命

社長　根津嘉一郎

保險料低廉

經營堅實

本社　東京・日比谷

社員急募

臺北支社　臺北市太平町